臺灣日日新報

本日夕刊共六頁

# 緬甸方面 皇軍攻勢を開始

## 印度國民軍協同戰闘中

【東京發至急報】大本營發表（昭和十九年二月七日十六時二十分）緬甸方面帝國陸軍部隊はブチドン、アキャブ方面において反攻を企圖しありたる英印軍に對しその機先を制し二月四日ブチドン正面より果敢なる攻勢を開始せり、印度國民軍亦各方面の我が部隊と協同戰闘中にして戰況順調に進捗しつつあり

## 陸鷲地上部隊に協力

【ビルマ〇〇基地發同盟】ビルマ方面陸軍航空部隊は五日朝前日に引續き地上部隊に協力し大編隊を以てブチドン上空に進攻し、反撃し來つた敵戰闘機スピットファイアー二十數機と猛烈極まる空中戰を交へて內十五機（內不確實六機）を撃墜し、更に道路上に充滿せる敵車輛部隊及び第一線砲兵陣地に巨彈の雨を降らせ、その主力を炎上沈默せしめ全機無事歸還した

## 赤軍ナルヴァ河渡河

【ストックホルム六日發同盟】獨側報道によれば赤軍はナルヴァ河を渡河して同河西岸に到達、一部の部隊はナルヴァ市南部において獨軍と激戰中と傳へられる

## 早くも重要據點突入

【印緬國境前線基地四日發同盟】四日拂曉突如として行動を開始した南部印緬國境第一線の皇軍〇〇部隊は有力なる一部隊をもつて敵陣の突破を企圖し〇〇河及び〇〇河流域より行動を開始、わが進路を阻むアラカンのジャングルを踏み越へて前進をつづけてゐる、一方地上部隊の進撃に呼應するわが陸軍航空部隊は [illegible]

## 嚴肅な祖國解放戰

### 進軍のボース氏聲明

【ビルマ〇〇基地七日發同盟】自由インド假政府首班スバス・チャンドラ・ボース氏はインド國民軍進駐の歷史的な日に當り最高司令官の名において左の如き聲明を發表した

昨年十二月インド國民軍司令部は自己の報道機關を開設し放送を開始した、この放送に依り敵の宣傳機關は極度の不安と困窮に陷つたのである、從つて彼等の新たなる宣傳戰術へと轉換し [illegible]

[illegible]

## けふ大詔奉戴日

### 詔書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有衆ニ示ス

朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ朕カ衆庶ハ各〻其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ

抑〻東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ丕顯ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト釁端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩ニ帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ攪亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼ヲ結ヒ相提攜スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尚未タ牆ニ相鬩クヲ悛メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス剩ヘ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ增強シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ囘復セシメムトシ隱忍久シキニ彌リタルモ彼ハ毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益〻經濟上軍事上ノ脅威ヲ增大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今ヤ自存自衞ノ爲蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

御名御璽

昭和十六年十二月八日

# 我國力の充實發展

## 下村氏の演說 必勝豫算へ全面贊成

【東京發】七日の貴族院本會議における下村宏氏（研究）の豫算總括質問演說の要旨左の如し

昭和十九年度の本豫算は [illegible]

**豫算** [illegible]

**宣戰** の大詔を拜しても [illegible]

**公道** に反してゐると申す [illegible]

**英米** によつて何んの世界 [illegible]

**我國** の興亡、大東亞の [illegible]

**感謝** の意を表すると共に [illegible]

（貴族院にて下村宏氏）

# 來襲百一機撃墜破

## マーシャル方面に大型巡洋艦を屠る

【東京發至急報】大本營發表（二月七日十六時）

一、帝國潛水艦は二月三日未明マーシャル諸島ウオツゼ島附近海面において敵大型巡洋艦一隻を撃沈せり

二、帝國海軍航空部隊並に陸海軍守備部隊は二月三日以後連日ラバウルに來襲せる敵機を邀撃し（一）二月三日には來襲せる敵機約二百二十機中二十六機（內不確實九機）を撃墜、三機以上を撃破せり、我方未歸還一機（二）二月四日には來襲せる敵機百四十三機中十二機（內不確實一機）を撃墜、三機を撃破せり、我方未歸還一機（三）二月五日には來襲せる敵機約二百機中五十五機（內不確實十二機）を撃墜、三機を撃破せり我方未歸還一機

## 九百七十機を屠る

### ラバウル方面連日激戰

一月以來

【東京發】敵のマーシャル諸島攻撃開始と共に太平洋全戰線は果然活潑化しニューブリテン島を廻る彼我の航空決戰は激しく苛烈化 [illegible]

一、マーシャル方面 [illegible]

二、ラバウル方面 [illegible]

## 勝利の鍵は銃後握る

【東京發】マーシャル諸島方面に於ける敵は其の後我が前線將兵の强力なる邀撃に依り愈々其の大 [illegible]

# 敵は第二の悲劇

## ビルマ方面陸軍當局談

【ラングーン七日發同盟】ビルマ陸軍當局は當面の戰況に關し大要左の如く語つた

[illegible]

## 我强靭無比な戰力

### 堂々世界に嚴示

【東京發】昨春四月アラカンに英印軍を擊破してよりここに十箇月 [illegible]

## 巨彈の雨を注ぐ

### 殊勳の鍋田伍長に聽く

【ビルマ〇〇基地七日發同盟】[illegible]

## クタコンダ爆撃

### ベンガル灣の沿岸

【ベナン七日發同盟】わが海鷲は五日未明インド洋ベンガル灣沿岸のチヤトラプール南西方百二十粁のクタコンダの敵艦船部隊を爆撃、三箇所を炎上せしめ、更にベンガル灣沿岸を航行中の敵艦船を [illegible]

# 十九年度豫算成立

## 貴族院自然休會に入る

【東京發】緊迫せる戰局下に召集された今議會は [illegible]

## 必勝議會の重責果す

### 公約の施策迅速具現

[illegible]

## 盤谷に來襲

【バンコック七日發同盟】B24 [illegible]

## 貴族院本會議

【七日の貴族院本會議のつづき】

田中館愛橘氏（無所屬）科學振興の確立について [illegible]

東條首相 [illegible]

下村宏氏（研究）[illegible]

安保清種男（公正）ラバウル [illegible]

## 敵中型輸送船一隻を擊破

【南太平洋〇〇基地七日發同盟】わが海軍航空部隊は四日ホルゲ灣方面 [illegible]

## ヘルシンキを爆撃

【ストックホルム六日發同盟】タス通信によれば [illegible]

## 人事

▲山田貞雄氏（明治製糖台灣）七日來北（吾妻）九日朝南部へ

▲武藤鶴雄氏（日本水產販賣）六日來北（鐵道ホテル）

▲多田義一氏（[illegible]）

▲[illegible]氏（[illegible]）來北（鐵道ホテル）

## けふの官報

▲勅令 [illegible]

**社説**

## 敵は己を知り相手を知る

戰前から戰後にかけ、歐米國はその時代の[illegible]から、我國の實力を知り得なかつた。彼等の指導者は、一瞬にして東京を[illegible]屈せしめると放言し、或は又、日本を屈服せしむるには一ケ月を要するのみなどと豪語したが、現在の[illegible]は決して左様なるものでは無い。十分に我が實力を知つて決戰を挑んで來て居るのである。

殊に、最近の彼等は相手を知るとともに己れをも知つてゐる。彼等はその[illegible]生産目標を一ケ年十二萬五千[illegible]としてゐたが、一ケ月七千五百台で天井を打ち、[illegible]その他のものも大體同樣の傾向を示した。之は人的資源の[illegible]不足や[illegible]によるもので[illegible]。然るに日本は、大陸又は南方の[illegible]ことの不可能なるを知つて來た。彼等と雖も之以上の生産をあげる[illegible]は上昇の一途を辿つて居るが、之を彼等はよく知つてゐる。

孫子曰く、『彼を知り己れを知れば百戰して殆からず』と。[illegible]現在の米、英は何れにも之を[illegible]得ないのである。

◇

一昨年八月、その火蓋を切つた南太平洋作戰は、爾來一年有半に及んで居るが、その激戰は益々熾烈しく且つ從い。その尖端はブーゲンビル島トロキナにあり、我が基地ラバウルに向つて集中的攻撃を試みつつ、[illegible]。而して、昨年十一月中旬以來は、我が内南洋のマーシャル諸島方面に[illegible]西太平洋の[illegible]はよくば本土へも[illegible]つつある。

西に於ては、アリユーシヤン方面の北太平洋作戰も[illegible]が、之等を綜合する[illegible]は、決して彼等がいふ[illegible]のでは無い。[illegible]第一次大戰[illegible]の米國[illegible]を以てする[illegible]の最初として、[illegible]のであり、決して一時の思ひ付きや氣まぐれの計畫では無いのであつて、この作戰を行ふ以上は、帝國[illegible]ることである。[illegible]と我軍との間の決戰は、日を逐うて[illegible]の通りだ。

◇

申すも[illegible]、部分的勝利の集積が[illegible]勝利となるべきことは[illegible]であるが、之は必ずしも凡ての場合に[illegible]とは限らない。部分的勝利を[illegible]最初の形、[illegible]ものならず、[illegible]ものであつて、[illegible]を[illegible]。而してその[illegible]の「[illegible]」によるのであつて、[illegible]の[illegible]的勝利に[illegible]ことなく、[illegible]の大[illegible]を引寄せて[illegible]的勝利の[illegible]である。[illegible]最も[illegible]されるのである。

---

# 石炭增產成績良し

## 當局更に一段の協力要望

石炭增產[illegible]は府主催の下に[illegible]石炭會社[illegible]して生產消費の全部に[illegible]、中であるが、各方面の協力により一段の[illegible]を舉げ、年度末迄には[illegible]目標を突破し得るものと[illegible]されて居るが[illegible]は七日次の如き談話を發表、生產關係者に對し更に一段の努力を要望した

昨年十一月以降當府主催を以て石炭山の全面に[illegible]中の石炭增產[illegible]運動は既に[illegible]期間の半を經過した、今中間的に其の實績を取纏めて見ると本運動開始の十一月は早々の[illegible]でもあり十分なる成績を[illegible]ら[illegible]なかつたが、其の後府内[illegible]局部は固より全北[illegible]州に於ける第一線の絶大なる協力と皇民奉公會の理解ある援助と[illegible]に[illegible]石炭[illegible]組合の凡ゆる機關の全能力發揮等に依り着々[illegible]を收め又各炭礦に於ても[illegible]州[illegible]の熱意に[illegible]經營者も勞務者も全山一體となり愈々決戰的增產に[illegible]した結果十二月に於ては著しく增產を示し本年度初めて良成績となつて現れた、即ち其の出炭は前月に比し二割弱の增加、本年度中の最低出炭の七月に比し[illegible]割強の增產となつて居る、又本年一月の生產に付ては舊正月との關係もあり[illegible]例に[illegible]相當減產が[illegible]せられたのであるが[illegible]、多方面の現地官廳、國民[illegible]勞務の[illegible]皇民奉公會の[illegible]者[illegible]を[illegible]し一月の出炭は昨年同月に比し一割強、昨年の舊正月のあつた二月に比し五割の增產を示して居る、之は偏に增產[illegible]面に依り石炭の生產[illegible]が強く認識せられ官民一致生產隘路の打開と必勝增產に[illegible]せられた賜と確信せられる、時局柄洵に[illegible]同慶に[illegible]ない次第であつて茲に生產業者並に勞務者各位の勞を[illegible]將來の努力に期待すると共に[illegible]官民一層の御協力を切望する次第である

---

# 家庭に赤糖特配

## 榮養上から反省の好機

[illegible]府では本二月中の[illegible]内に於ける家庭用特配砂糖として赤糖の配給を[illegible]中で、愈々近く特配を行ふが從來一段から[illegible]せられて居た本島の赤糖が時代の脚光を浴び榮養上からみて[illegible]の榮養分を[illegible]上から[illegible]、[illegible]

[illegible]た次第である、然るに今次の[illegible]ユダヤ[illegible]に對する過失を[illegible]に反省する機會を與へ、赤糖に對する研究が臺北帝大に於て採擇せられ、[illegible]の赤糖研究の成果が現[illegible]に[illegible]せらるるや[illegible]なる[illegible]を起した所は最近に於ける[illegible]と謂は[illegible]なければならない、[illegible]の研究に依り赤糖は其中に多量のビタミンCBB[illegible]が含有せらるる外[illegible]なカルシウム或ひは蛋白質等をも含有する[illegible]品としては殆ど完全に近いものとの折紙が付けられた次第である

---

# パイン・バナナの根

## 家畜飼料に利用更生

### 臺中州で奬勵、積極的協力要望

【臺中】時局の要請に基く主要食糧增產[illegible]として臺中州では府の方針に[illegible]して州下に於て相當面積のパイン、バナナ作付轉換を斷行しつつあるが右の作付轉換とパイン根、バナナ根及バナナ莖芯部の積極的利用更生ることになつたことは世間の注目を惹く[illegible]赤糖の[illegible]で[illegible]とし、[illegible]從來[illegible]の如き從來廢物として[illegible]さりしものを利用更生せしむることとなり、[illegible]パイン、バナナ根及バナナ莖芯部よりの澱粉[illegible]を他の化學工業の副產物と混合し物理化學的變化を行なはしむることに依りて[illegible]的餌料を[illegible]、而して之が[illegible]は[illegible]に[illegible]、[illegible]の協力を[illegible]的[illegible]パイン、バナナの[illegible]

[illegible]女[illegible]又は保甲民等各位の人的資源に依り之を[illegible]以て國家の要請に[illegible]べきなり、今パイン、バナナ根及バナナ莖芯部よりの飼料としての[illegible]を述べれば次の如し

一、「パイン根」

パイン根は根の周圍に多數の其の細根を有するを以て一莖之を[illegible]表皮と共に削り取り之を厚さ二分乃至三分程度に[illegible]切斷したるものを乾燥し之を粉碎の上他の工業用副產物等と調合し飼料として供するものにして其の含有成分量は一〇％程度[illegible]するものにて、[illegible](可溶性無窒素物)六五％程度、脂肪〇、八％程度、蛋白質六％程度なり、[illegible]然して生產量は一甲歩[illegible]するもの(乾燥歩[illegible]一〇—一五％)平均五千斤程度なり

二、「バナナ根」

バナナ根は其の根(一株親子株)一株平均[illegible]二〇—三〇斤)を三寸乃至五寸程度に[illegible]にて削り起しこの乾燥せるものを[illegible]粉碎し飼料に供するものにして其の含有成分量は一〇％程度[illegible]燥せるものにて、[illegible](可溶性無窒素物)三〇—六〇％程度、蛋白質一〇％程度、脂肪一・五％程度なり、而して生產量は一甲歩[illegible]燥せるもの(一甲歩九〇〇本[illegible]乾燥歩[illegible]一五％として計算)二、七〇〇斤乃至四、五〇〇斤程度なり、バナナ根には[illegible]のタンニンを含有する[illegible]等の[illegible]するを以て之に化學的變化を加へ甘味に轉じて飼料に供するものなり

三、「バナナ莖芯部」

バナナ莖芯部は目下[illegible]にて供出しつつある莖の纖維部を取り除きたる芯部にして之、今回の轉作のみよりの[illegible]のみに止まらず年々の[illegible]と同時に利用し得べくこの含有[illegible]は略々バナナ根と同等なり、而して生產量は六〇〇斤乃至八〇〇斤程度なり

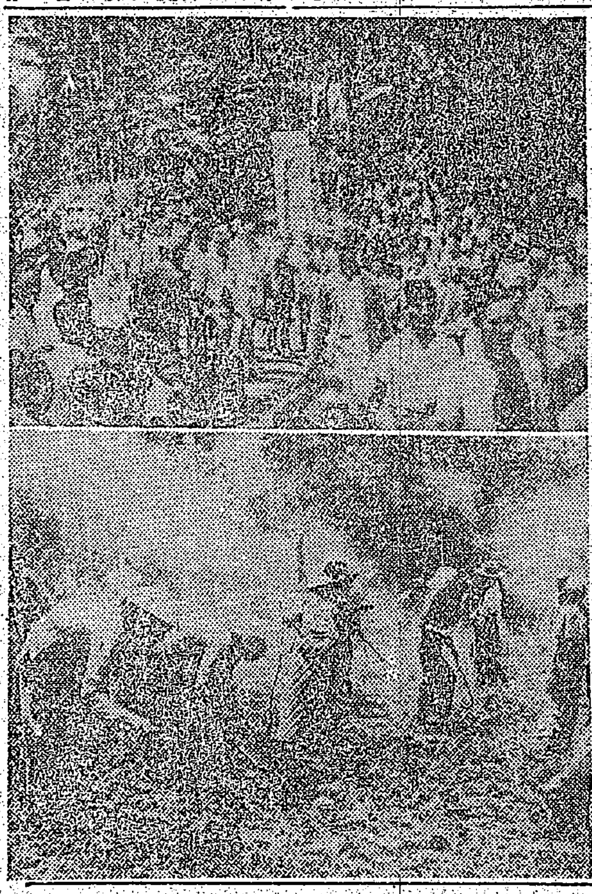
[illegible]以上各項の飼料[illegible]は目下[illegible]に於て[illegible]所[illegible]に於て試作中の[illegible]を[illegible]其の成品は[illegible]とする[illegible]すべき[illegible]にして之が[illegible]を[illegible]に深く[illegible]

## 鷄と兎品評會

【彰化】彰化市では[illegible]下[illegible]に[illegible]兎毛、兎[illegible]

---

# 戰ふジャワの總進軍



（上）義勇軍入營　我等の國土防衞は我等の手でとジャワの[illegible]以[illegible]防衞[illegible]軍の入營[illegible]各地共に[illegible]の[illegible]に[illegible]熱誠を示してゐる

（下）食糧增產　勝つためにはまづ食糧增產だと今や必死の努力が續けられ、[illegible]をつぶし[illegible]を刈りその跡に稻の植付け、玉蜀黍や大豆の栽培等での[illegible]は[illegible]しいものがある(寫眞は[illegible]女性の[illegible])

---

# 在支米空軍の墮落

## 中國商人と結託で密輸入

[illegible]の米空軍の[illegible]日[illegible]を[illegible]してゐる米國も最近では[illegible]な[illegible]の不足に[illegible]み切つてゐる[illegible]で、彼等が[illegible]の[illegible]とする[illegible]的資源の[illegible]に[illegible]となり、[illegible]士や[illegible]の大[illegible]を[illegible]てゐるが[illegible]によつて彼等の[illegible]分には[illegible]有[illegible]である、かかる[illegible]にある米國人にも[illegible]も[illegible]

[illegible]仕入れ、お手のものの[illegible]明に[illegible]では[illegible]の[illegible]が[illegible]部で[illegible]に通知、一味の[illegible]内地に[illegible]してゐるとの事で[illegible]の[illegible]に[illegible]の二名と手を組んでカルカッタで[illegible]大[illegible]の[illegible]

## 男子登錄、怠慢者は罰金

[illegible]

## 皇奉彰化市支會指導者錬成會

【彰化】皇奉彰化市支會では[illegible]なる決戰下[illegible]の一[illegible]に[illegible]すべく[illegible]と共にとになつて居る[illegible]主催で來る十一日から二日間に亘り、大[illegible]にて區會長、町內會長、奉公班長[illegible]指導者五十[illegible]名を[illegible]めて錬成會を開催することになつたが講師には森田支部長、立川支部[illegible]長、高[illegible]、大井市會長[illegible]等が當ると

[illegible]が[illegible]の[illegible]である[illegible]に[illegible]、之が普及に[illegible]べく[illegible]る十一日より二日間市公會堂で[illegible]、[illegible]品種は白色レグホン、名古屋コーチンの二[illegible]、兎は日本兎、メリケン、ホワイト、フレミッシ、チンチラの四種で、共に生後六ケ月以上となつて居り出品者は九日までに[illegible]へ申込れたいと

---

# 決戰を乘切る糖業界

—4—

# 五十年の歷史捧げて

## 滯貨糖〝問題心配なし

### 國家に御恩がへし

**藤山支社長**　お話しの通り[illegible]

**田代技師**　日[illegible]

[illegible]

**「出席者」**

田代府技師、藤山支社長、[illegible]理事、佐藤營業部長、大平工務部長、久宗[illegible]部長、古賀[illegible]、其他各社、[illegible]記者

[illegible]

**田代技師**　[illegible]

[illegible]

### 滯貨糖の惱み解決へ

**佐藤營業部長**　[illegible]

[illegible]

---

# 資金の戰力集中

◇…金融市場に於ける[illegible]資金は資金を求めて[illegible]

[illegible]

## 自給肥料增產に積極（臺南州）

【臺南】臺南州では決戰下に於ける[illegible]作物の增產[illegible]、金肥の不足に鑑み[illegible]化と共に自給肥料の增產[illegible]が[illegible]に[illegible]

## 臺北州菓子工業組合宜蘭市支部結成

【宜蘭】宜蘭市菓子業組合では今[illegible]宜蘭市[illegible]の指示により[illegible]的解消を遂げ臺北州菓子工業組合宜蘭市支部を結成することとなりそれを[illegible]へて[illegible]組合として[illegible]市菓子小賣[illegible]組合を[illegible]、[illegible]

## 臺北市米穀配給組總會

臺北市米穀[illegible]配給組合[illegible]總會は六日午前十時から[illegible]で[illegible]、[illegible]長、國民儀禮、[illegible]清水組合長の挨拶、[illegible]の[illegible]と[illegible]、[illegible]て十一時閉會した

## 戰時體下の[illegible]

[illegible]

## 犧牲者五千名

【リスボン三日[illegible]】イスタンブール來[illegible]二一日夜のゲレド地方に於ける大地震の犧牲者は五千名に達したといはれる

---

**戰法**

## 島民は氏名票を胸に

**救護をもつと徹底させよ**

何でも戰力增强に[illegible]

◇…[illegible]

[illegible]

（石井生）

（元[illegible]　[illegible]）

---

## セレベスでカカオ栽培計畫

【マカッサル[illegible]】チョコレートの原料たるカカオ[illegible]時代に南部セレベスのタネツテゴム園の一部で試作されたが失敗してゐるところが今[illegible]〇[illegible]では[illegible]する邦人に香り豐かな現地產チョコレートを[illegible]しようと南部セレベス〇〇に[illegible]して〇ケ年に〇〇ケ年[illegible]を[illegible]〇〇町歩を[illegible]ことになつた、既に[illegible]〇〇町歩のカカオ農園には立派に成育した〇〇本のカカオが[illegible]した[illegible]をつけ收穫を待つばかりになつてゐるからセレベス產のチョコレートが市場に出るのも遠いことではあるまい

## 椰子から芳醇な酒

【クチン[illegible]】南方[illegible]に[illegible]出來るバナナ、パパイヤ等の[illegible]より[illegible]する[illegible]酒を[illegible]、[illegible]

## 南ボルネオ日本語週間

【バンゼルマシン[illegible]】[illegible]

---

## 市況（七日）

[illegible]

### 東京長期前場

[illegible]

### 東京國債貸物前場

[illegible]

### 東京長期總取組

[illegible]

### 東京銀行貸株

[illegible]

---

各種セット多種類在庫
**寶山模型飛行機部**
臺北市[illegible]

ターピンポンプ・シロツコファン
電氣捲揚機・各種生產機械
**ミカミポンプ**
三上鐵工所

人參合劑、產前、產後
**補三奇**
本舖　臺北市[illegible]
健康共樂會

洗濯界の王
**雪文の花**
發賣元　伊勢賀商會
臺北市[illegible]

衣類蟲よけの王
**ヒナタ**（香一人）
佐野商行

**壁ノ友**
野田商行

各種靴・鞄の御用命は
**大正堂靴鞄店**
臺北市京町一　電話貳登貳四番

**ヘキキンタイト**
三德スレート商會

胃腸、榮養、消化
**萬適斯**
本舖　臺北市[illegible]
健康共樂會

來てれば廢物生せば資
**古ヤスリの更生**
東邦鐵工株式會社

殺蟲劑
**モロクラ**
佐野商行

放送局選定
**ラジオは中川**
臺北市本町

**大學堂メガネ店**
臺北市新起町二ノ四七

**ゴム底運動靴**
巴商會製靴工場

特許
**奉公たわし**
東子製造株式會社

強力自然ホルモン
**南國蛇族研究所**
臺北市末廣町

病源療法
浄血強壯精力劑
**ドラミン**
臺灣總配給所　臺北市大和町三ノ一

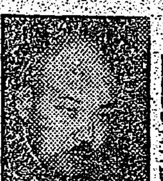
精巧な獨特な技術
**金光堂メガネ店**
臺北市[illegible]

醫院向藥品取揃へてあります
**大平藥業株式會社**
電話七登貳九番

海南島
海南島大地圖
海南島案内
海南語讀本
發行所　南[illegible]堂

# 防諜こそは全島民が擧り擔ふ"戰務"だ

## 流言蜚語斷乎處斷



納見憲兵隊司令官談

大東亞戰以來愈々加重した南進基地臺灣の使命に對し島民はよくその重大使命を自覺して衆島一致活躍してゐるのは喜ばしい、併し決戰三年敗戰に喘ぐ米英が差し伸べる思想謀略の魔手に對し萬全の心構へが出來てゐるか、一般のものは兎角謀略といふと有形的なもの所謂スパイを想像しがちだが謀略は凡てスパイにのみ依つて行はれるものではない、敵は勝つために我々の一寸した心の隙を狙つて火箭を打込む、今度の巡視に際しても取るにも足らぬ流言が絕無とは謂へないが一人の飛ばした蜚語が何人となく擴がるうちに何時しか眞實として一般の胸に宿る、そしてこの影響するところは頗る大である、宜しく島民各位はこの點を諒解し決戰下の島民の步調を紊すが如きことのないやうにして貰ひたい、現に國家でも戰時下の流言蜚語に對しては嚴罰を以て臨んでをり憲兵隊としても斯る不屈者に對しては假借なき處罰を執る、決戰三年在支米空軍近き本島に於ては六百五十萬島民内臺一如滅敵の意氣に燃え必勝の信念を振起し敵をして謀略の手を揮はしむる隙を與へぬやう對處せねばならぬ

# 目標

## 二月の常會に皇奉の指針

◇一期米の增産に挺身致しませう（農村）

◇苧麻收穫に萬全を期しませう

◇輸送力の增强と交通訓練に協力しませう

◇四億貯蓄突破へ總突擊しませう

# 皇國必勝

# 秋山海軍中將戰死

## ○○灣頭夜襲戰に 無敵海軍の精華發揮

## 鐵粉回收機

植木屋さん發明

# "病院船吉野丸"鬼畜に襲はる

## 三〇〇米まで降下爆擊

## 大詔奉戴日を"國語の日"

國語花蓮港市

## "飛行場獻納"

新竹州 部課長會議

# 產め、ふやせ

## お國の爲に賢く强く

紀元節に島都の多子家庭表彰

# 軍事援護へはりきる少國民

## 赤誠に應ふ 第二回表彰

# 敢闘に勵みを與ふ

## 農業增産報奬制樹つ

精勵する臺北州

## 宜蘭市奉壯

結成一周年常會

# 生產に"決意をもて"

## 臺北州職業補導所開所

## 島都企業整備懇談會開く

## 共榮圏短信

### 素晴しいわが留學日本の進軍ぶり

### 敵彈下挺身活躍する ラングーン特別警備隊

### 夜間日本語學校 各地に開設

### 南ボルネオの本年度貯蓄獎勵强化

### 原住民に音樂を

### "米英擊滅華僑の夕"

# 昭南の結婚風景

## 「印度人の結婚」

# "日本帝國に協力"

## 臺灣華僑總公會 第六回定期總會

### 特配

# 大相撲春場所總評

笠置山勝一

## 進境目覺しい相模川

東富士大物の性格發揮

## 鄕軍は錬ふ

臺北北分會

### 宣言決議文案

第五回決算公告

臺灣飲料工業

新竹の映畫

今日の映畫

大世界　臺灣劇場　新世界　芳乃館　芳明館　城映劇　萬華　大平館　第一世界　基隆・蘭陽地區　央劇場　基隆世界　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座

泉州合同興行會

齒科 道野醫院 道野次郎

熱砂の歡樂境に あがる銃聲一發！

妖花マリカレック一人二役主演

八日より 五〇錢共 臺劇

# 貯蓄で來い二百%

## 擊滅の意氣沖天、大戰果

【高雄電話】大東亞戰爭を戰ひ拔かうと今や、百萬[illegible]は[illegible]增加目標へ、ひたむきに[illegible]突進しつつあり、十八年十二月末現在には早くも州の目標に對し百六十八パーセント、[illegible]に對し百七十パーセントの素晴しい實績を[illegible]二百パーセントを突[illegible]貯蓄實績を見ると第一位の高雄市が百八十八パーセント、二位の岡山郡は百八十四パーセント、三位旗山郡が百七十三パーセント、四位旗山郡が百七十一パーセント、五位屏東市が百六十四パーセントで何れも驚くばかりの[illegible]振りを示して居るが、[illegible]州民の愛國の熱誠は米英必滅の[illegible]と共に烈々と燃え[illegible]局を[illegible]

---

# 熱願二百名突破か

## 特別看護助手應募熱昂る

【臺南】[illegible]に[illegible]された特別看護助手募集に呼應し臺南州では[illegible]始するや[illegible]と立ち上る[illegible]女子青年は先輩看護助手に私たちも征かんと日毎に[illegible]の熱烈たる志願を[illegible]五月迄の志願者數は六十二名の多きに達し締切迄には二百名を突破する見込で目下續々提出中である、[illegible]國民學校の太田千鶴子さんは[illegible]に左記の[illegible]を提出し志願をなした

（前略）看護助手志願に付き宜敷くお取計ひ下さいます[illegible]お願ひ申上げます兄も弟も居ない女ばかりの家で兵を送り出す事が出來ないのを恥しく申しわけないと思ひます、せめて自分の[illegible]をしかりと[illegible]で參りましたが[illegible]を耳にしてあの[illegible]もはや居ても立つても居られない氣持で御在います、私の家だけがのけ者にされた様な物足りない心の燃えたつのをこらへにこらへて再び來る今日の日を待ちに待つて昨日の新聞を見て胸が躍々としました、今度こそは何卒[illegible]をお[illegible]下さいまして是非御採用下さいます樣お願ひます

---

### 虎尾高女第一回體錬會

【虎尾】臺南州立虎尾高等女學校は創立して以來此處に四年[illegible]下に誕生した新校舍で[illegible]の中にも角田校長始め職員は皇國の女性として恥しくない[illegible]と錬成に努力された[illegible]此の春の三月には第一回の卒業生を社會に送り出す事になつたが五日午前十時より同校運動場に於て[illegible]以來始めての體錬會を[illegible]古谷[illegible]長其他來賓父兄多數臨場の下に華々しく[illegible]された、[illegible]は[illegible]を衝てより[illegible]された[illegible]烈なる皇國女性の[illegible]に從つて克服し[illegible]目元氣[illegible]たる運動競技が[illegible]じられ[illegible]中[illegible]運動は[illegible]美に家庭防空[illegible]・救護隊の競技は時局色を帶び[illegible]赤白競爭は赤三二五點に對し白三九五點の[illegible]を以て白の勝利に歸し午後三時終了した

---

# あなたの服裝は……

## 戰時に相應しいでせうか

### 時局認識徹底運動街頭進出

【臺南電話】臺南市奉公班では六日午前十時[illegible]天野、玉[illegible]副[illegible]長、各分[illegible]長以下[illegible]が街頭に進出[illegible]服裝の[illegible]並びに本島服[illegible]者に對し

「あなたの服裝は戰時に相應しいでせうか」

「國語を常用致しませう」

との二種の名刺を[illegible]し時局不認識者の[illegible]的な[illegible]を促し多大の成果を收めたが一方市內[illegible]にも出動[illegible]を利用して時局認識を行ひ時局認識の徹底並びに[illegible]の[illegible]を[illegible]

---

## 配給をよくするには？

### 特定監察を實施する

【臺南】[illegible]では州下に特定配給監察を實施することとなり[illegible]六日（市七日）（[illegible]）の兩日に石山[illegible]用衣料類（指定品）並に石鹸（化粧、洗濯用）等の第一回として[illegible]市、郡に[illegible]として小[illegible]工[illegible]長、[illegible]物[illegible]其他を[illegible]し衣料は[illegible]及び指定品の一般向[illegible]指定[illegible]

---

## 埔里農業會設立總會

【埔里】埔里街農業會設立[illegible]は五日午後一時より埔里街[illegible]會館に於て州より田畑[illegible]林課長、大[illegible]郡より[illegible]郡守、[illegible]長外關係各主任[illegible]、來賓[illegible]三[illegible]名出席、[illegible]國民儀禮に次ぎ[illegible]報告の後[illegible]經過[illegible]一致推されて[illegible]氏議長席に就き[illegible]の[illegible]、[illegible]定款の[illegible]決定、田畑[illegible]長、佐藤郡守の訓示、平田[illegible]長の[illegible]があつて同四時半閉會した

---

# 修練研究會を開催

## その第一回は屏農校で

【高雄電話】[illegible]改正に依つて、[illegible]が新に[illegible]されたが此の[illegible]を如何にす可きかを、各學校當局で[illegible]研究中である、[illegible]の[illegible]を確立するには、各學校[illegible]者の[illegible]を聽取し、各校の[illegible]を綜合して之に檢討を加へ、[illegible]結果を期し得ないので、州では本年二月から、年三回に分けて、中等學校修練研究會を開催する事となり其の第一回研究會を屏東[illegible]で、九日は屏東[illegible]、十日は屏東農業學校に於て開催する事となつた

---

### 專賣品賣捌人錬成

【臺中】專賣局臺中支局では[illegible]

---

# 大東亞戰爭日誌（自十二月二十九日至一月末日）

### 皇軍洞庭湖西方地區作戰間の綜合戰果

十二月二十九日大本營發表

一、十一月二日より洞庭湖西方地區に作戰中なりし帝國陸軍部隊は重慶抗戰力の根幹たる第六、第九戰區の主力を[illegible]すると共に該方面の[illegible]を完全に[illegible]せり

二、作戰部隊は[illegible]の目的を完全に達成し十二月二十五日[illegible]に復歸せり

三、本作戰間の綜合戰果次の如し

敵に與へたる損害

我方に收容せる死體　二萬二千七百四十七

俘虜　一萬四千二百[illegible]

[illegible]附近に於ける飛行機[illegible]

三となる鹵獲品　火砲百五十八門[illegible]輕機六百五十七挺、小銃六千三百五十六挺、各種彈藥[illegible]十六萬發

### ラバウル來襲敵機卅一を擊墜

我方の損害　戰死　千六百六十六名

十二月二十九日大本營發表

帝國海軍航空部隊は十二月二十八日早朝ラバウルに來襲せる敵戰闘機約五十機を邀擊しその三十一機（內不確實十）を擊墜せり

我方の損害　未歸還三機

### 十月以降敵潛艦十四擊沈

十二月三十一日大本營發表

一、帝國海軍艦艇並に陸軍航空部隊は日本近海其他作戰海面に於て十月以降本日迄に敵潛水艦十四隻を擊沈せり

二、[illegible]帝國陸軍航空部隊の十二月二十五日ブーゲンビル島北方海面に於ける[illegible]部隊攻擊に[illegible]し得たる戰果に[illegible]（[illegible]不確實）一隻擊破を追加す

### 敵船二隻二島來襲敵機四十七を屠る

昭和十九年一月三日大本營發表

一、帝國海軍航空部隊は昭和十八年十二月二十一日午前マーカス島沖に敵機動部隊を發見し左の戰果を收めたり

擊沈　中型輸送船一隻、小型輸送船一隻以上

擊墜　四機

我方の損害未歸還九機

二、帝國海軍航空部隊は一月一日午前カビエングに來襲せる敵機百六機を邀擊しその二十四機（內不確實十四機）を擊墜せり

我方の損害未歸還七機

三、帝國海軍航空部隊は一月一日ラバウルに來襲せる敵機約七十機を邀擊しその九機（內不確實一機）を擊墜せり

我方の損害なし

四、帝國海軍航空部隊は一月二日午前ラバウルに來襲せる敵機約四十機を邀擊しその十機（內不確實三機）を擊墜せり

我方の損害未歸還三機

### 陸鷲昨年十二月中の敵機擊墜綜合戰果

一月四日大本營發表

帝國陸軍航空部隊の昨年十二月一ヶ月間に於ける各方面敵航空部隊に對する邀擊及擊滅作戰の綜合戰果次の如し（既に發表せるものを含む）

△支那方面　擊墜百四十機（內不確實四十五機）・擊破炎上約百機、我方の損害自爆未歸還三十機

△ビルマ方面　擊墜百四機（內不確實二十一機）、擊破十九機、我方の損害自爆未歸還二十機、大破四機

△ニューギニア方面　擊墜九十七機（內不確實二十二機）、擊破十八機、大破炎上二十機、我方の損害自爆未歸還十

合計　擊墜破約四百七十機（內不確實八十八機）

我方の損害　九十二機

### 空陸部隊二島方面該敵を連日猛攻中

一月五日大本營發表

一、一月二日早朝一箇師團內外の敵はニューギニア島グンビ岬（マダン東南東八十二粁）附近に上陸せり、帝國陸軍航空部隊は連日該敵を攻擊中なり

二、ニューギニア島フインシハーヘン北方地區において力戰中なりし我が部隊は頑強なる敵の追擊を擊碎しつつ逐次カラサ（フインシハーヘン西北五十六粁）西北方地區に集結し態勢を整理中なり、昨年九月下旬以來現在までに敵に與へた損害約一萬六千名、我方の戰死傷約三千名なり

三、ニューブリテン島西部マーカス岬及グロースター岬附近に上陸せる計一箇師團強の敵を力攻中なり

### 敵機四十一擊墜

一月六日大本營發表

一、帝國海軍航空部隊は一月二日早朝ラバウルに來襲せる敵戰爆約三十機を邀擊しその十一機（內不確實四機）を擊墜せり

我方の損害　未歸還二機

二、帝國陸海航空部隊並に陸軍航空部隊は一月四日早朝カビエンに來襲せる敵戰爆約七十六機を邀擊してその十二機を擊墜せり

我方の損害　輕微なる外損害なし

三、帝國海軍航空部隊は一月四日午前ラバウルに來襲せる敵戰爆約二十二機を邀擊しその十八機（內不確實一機）を擊墜せり

我方の損害　未歸還二機

### 又復ラバウルに邀擊

一月八日大本營發表

一、帝國海軍航空部隊は一月六日午前ラバウルに來襲せる敵戰爆約四十機を邀擊しその八機を擊墜せり

我方の損害　未歸還一機

二、帝國海軍航空部隊は一月七日午前ラバウルに來襲せる敵戰爆二百三十機以上を邀擊しその三十一機（內不確實七機）を擊墜せり

我方の損害　未歸還一機

### ラバウル上空に敵機五十二擊墜

一月十日大本營發表

一、帝國海軍航空部隊は一月九日午前ラバウルに來襲せる敵戰爆約百五十機を邀擊しその五十二機（內不確實十九機）を擊墜せり

我方の損害　未歸還二機

二、既報一月七日のラバウル航空戰に於いて帝國海軍航空部隊の收めたる戰果に擊墜三機を追加す

### 敵機高雄に來襲

一月十一日臺灣軍司令部發表

一月十一日二十二時頃敵機約一機高雄及び鳳山附近に來襲せり、我方の損害極めて輕微なり

### 來襲敵機六十五屠る、海鷲トロキナ等に進攻

一月十五日大本營發表

一、帝國海軍航空部隊は一月十四日午前ラバウルに來襲せる敵機百六十七機を邀擊しその六十五機（內不確實十八機）を擊墜せり

我方の損害　未歸還三機

二、帝國海軍航空部隊は一月十三日夜より同十四日未明に亘りトロキナ及びムンダの敵飛行場並に兵舍並に軍需品集積所を攻擊しトロキナにおいては三箇所、ムンダにおいては十箇所に大火災を生ぜしめたり

我方の損害　未歸還一機

### 敵飛行場奇襲攻擊全機歸還

一月十六日大本營發表

帝國陸軍航空部隊は一月十五日マダン、ナザブ、マラワサ及テンビの敵飛行場を奇襲攻擊し地上施設、宿營地等に損害を與へたる外、次の戰果を收めたり

擊墜　六機

擊破炎上　三十四機

我方全機無事歸還せり

### ラバウルに百二機血祭り戰果

一月十八日大本營發表

一、帝國海軍航空部隊、海上部隊並に地上部隊は一月十七日午前ラバウルに來襲せる敵戰爆約二百機を邀擊しその百二機（內不確實十七機）を擊墜せり

二、[illegible]航空部隊に依る擊墜八十七機（內不確實十七機）海上部隊並に地上部隊に依る擊墜十五機

本戰鬪において我方艦艇二隻沈沒せる外損害なし

### 來襲敵機四十三擊墜

一月廿二日大本營發表

一、帝國海軍航空部隊は一月十八日午前ラバウルに來襲せる敵戰爆約百十機を邀擊しその五機を擊墜せり

我方の損害　未歸還二機

二、帝國海軍航空部隊は一月二十日午前ラバウルに來襲せる敵戰爆約百八十機を邀擊しその卅八機（內不確實三機）を擊墜せり

我方の損害なし

三、帝國海軍航空部隊並に陸海軍守備部隊は一月二十二日午前二回に亘りラバウルに來襲せる敵戰爆約二百六十機を邀擊しその六十二機（內不確實二十機）を擊墜せり

本戰鬪において我方未歸還十三機を出せる外地上に於て若干の損害あり

### 又も百二十五機擊墜

一月二十五日大本營發表

一、帝國海軍航空部隊並に陸海軍守備部隊は一月二十二日午後二回に亘りラバウルに來襲せる敵戰爆約百七十機を邀擊し、その六十一機（內不確實十二機）を擊墜せり

二、帝國海軍航空部隊は一月二十二日夜より同二十三日未明に亘りマーカス岬、グロスター岬並にフインシハーヘン附近敵兵舍及び陣地を攻擊し[illegible]トラック各一隻を擊沈、[illegible]一隻を擊破せり

### 十八日以降三方面に於ける航空戰果

一月二十五日大本營發表

一月十八日以降二十三日に至る間に於けるニューギニヤ、ベンガル及び緬甸、支那方面の我が航空部隊の戰果左の如し

一、ニューギニヤ方面　擊墜四十機（內不確實十三機）、擊破炎上二機

我方の損害　自爆及び未歸還十二機

二、ベンガル方面　擊墜十一機（內不確實一機）

我方の損害　自爆二機

三、緬甸、支那方面　擊墜三十三機（內不確實十二機）、三百噸級船舶一隻擊破

我方の損害　自爆及び未歸還[illegible]機

### ラバウル空戰熾烈又復百廿五機屠る

一月二十八日大本營發表

一、帝國海軍航空部隊並に陸海軍守備部隊は一月二十四日午前ラバウルに來襲せる敵戰爆約八十機を邀擊し、その二十四機（內不確實八機）を擊墜せり

我方の損害　輕微

二、帝國海軍航空部隊並に陸海軍守備部隊は一月二十六日午前ラバウルに來襲せる敵戰爆約二百[illegible]機を邀擊しその六十七機（內不確實十八機）を擊墜せり

我方未歸還六機を出せる外地上において若干の損害あり

三、帝國海軍航空部隊は一月二十七日午前一回に亘りラバウルに來襲せる敵戰爆約百五十機を邀擊しその三十四機（內不確實十一機）を擊墜せり

我方の損害未歸還六機

### ラバウルに敵機九十五機擊墜

一月三十日大本營發表

帝國海軍航空部隊並に陸海軍守備部隊は一月二十八日午前午後二回に亘りラバウルに來襲せる敵戰爆約二百十機を邀擊してその九十五機（內不確實十機）以上を擊墜せり、我方未歸還九機を出せる外、損害なし

### 敵空母群マ諸島來襲を邀擊激戰中

一月三十一日大本營發表

一月卅日朝以來有力なる敵部隊はマーシャル諸島に來襲、同方面の帝國陸海軍部隊は之を邀擊し激戰中なり

---

# 一つ釜で內臺一如

## 隣組共同炊事に物心兩面の喜ばしき收穫

【臺南】時局認識、隣保[illegible]を目的とする戰時[illegible]の[illegible]が[illegible]の頭上に迫りつつある緊迫せる[illegible]の下に於て隣組の共同炊事は防空對策の有力な一環として[illegible]市內で[illegible]にとりあげられてゐる、本島『隣組の共同炊事』の[illegible]は單に[illegible]時における非常炊出し訓練に止まるべきではなく、家庭から[illegible]への婦女子勞力の動員の如き、一般がその持てる一切をあげて勝ちぬくための國家目的に從つて[illegible]げねばならない秋、それはむしろ家庭人が第一線將兵の如き[illegible]生活の節約と協同を身近かに體驗する唯一の場所であると試驗的に實行した隣組の人たちは語つてゐる、そしてまた內臺人の混成隣組員の胸は一つ釜の飯でしみじみと內臺一如の美しさ、有難さを[illegible]しめてゐるとも言ふ、まさに『飯ふお臺所』の[illegible]たるものがあるではないか、記者は一日、[illegible]の節約と協同を體驗しつつある市內南門町五分區五班宮前町一分區九班の『飯ふお臺所』を覗いて見た、以下はその[illegible]である

### 南門町五分區五班の巻

その日十三戶五十人分の夕食は臨時吉野さん方[illegible]で盛んに湯氣をたててゐた、節[illegible]の[illegible]から共同炊事の食[illegible]となると[illegible]の美味しさ、樂しさともすれば皆が持ちよつた配給米だけでは不足がちなのを克服すべく今日は[illegible]と[illegible]に一段の工夫をこらして生[illegible]豆の炊き込みだ、だから二升五合炊きの釜で二釜半もの御飯を炊かなければ間に合はない

一釜炊きあげる傍で次々と大きなお[illegible]びに握られて行くかと思ふと一方からお[illegible]の[illegible]めがおいしさうな匂ひを[illegible]は[illegible]始めた、今日のお[illegible]はと見れば、大根、人參、蔥、英國豆の煮〆め一皿と、醬油がない[illegible]で工夫した花野菜豆腐、人參の白[illegible]へが一皿と、それだけだ、そこで二釜目の御飯が炊き上るまでの間に世話役の中島睦子さんのお話をきかう——

何と申しましても未だ[illegible]驗の域を出てゐませんので共同炊事の『[illegible]』を[illegible]出來ませんが第一に家族數が多い程經濟的であることと第二に大勢の會食です[illegible]から賑やかで子供のすき嫌ひがなくなることだけはハッキリ申せます、今日の夕食なんぞ一人分　八錢（米を除き）で上つてゐますし、それに旦那さん方も仕出屋さんの料理以上だと賞めて下さる位ですものね、この次は空襲時のつもりでお漬も胡麻鹽だけのお握りにしたいと考へて居ります

### 宮前町一分區九班の巻

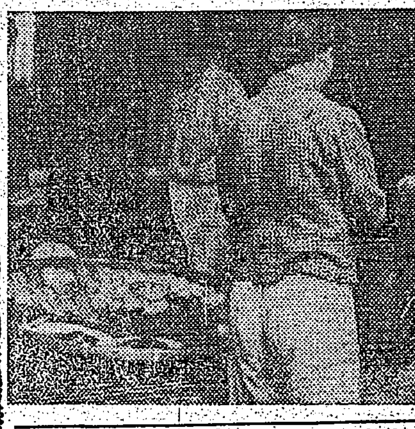
燃料の節約、食糧の節約と貯蓄の増强、子供の[illegible]食矯正、非常時の炊き出し訓練など[illegible]數多い共同炊事の得のなかでこの班が拾つた最大の收穫は內臺の精神的融合、すなはち奉公班員同士の[illegible]の理解とあたたかい、いたわりの心であつた、勿論この班の月月の常會に[illegible]和を目途とする『和樂』の時間が缺けてゐたわけではない、本島人三戶十六人、內地人十四戶五十五の班の融和を[illegible]めには矢張り皆が『一つ釜の飯を食ふ』ことが一番であつたのである、本島人班員の奥さん方はいふ『ホントに御飯を出していただいて本當においしい日本式のお料理やら、御作法、國語が手をとるやうに敎へ[illegible]て頂けますものね、皆様[illegible]して下さ[illegible]』[illegible]の共同炊事は『[illegible]』より[illegible]歩も[illegible]進んでゐる和やかさである、また今日の世話役奥野マツヲさんは『協同の力がこんなに尊く、大きいものとは今まで存じませんでした、何しろ勞力、燃料、調味料など殆んど半分ですみますものね』と共同炊事を[illegible]してゐる、ナホ、今日の夕食材料代[illegible]の[illegible]がたつた五圓四十六錢を示してゐるのに反し獻立は

一、ギャベツのロール卷き　二、ホーレン草の[illegible]豆和へ　三、[illegible]豆腐[illegible]味噌和へ

と米代を除いて一人前十錢とは恐ろしく安[illegible]なもの[illegible]恒久的な共同炊事にしようと今日は一合の米で何匁のご飯になるか、我も一々量つて[illegible]する熱心さである

マツヲさんの話＝

何人位の共同炊事が一番適當な規模であるかを調べてから一班としてでなしに續けて行きたいといふ皆さんの御意見なのです、始めに皇民奉公會のおすすめで休日を利用して一食分の炊き[illegible]を[illegible]



すか、皆さんが非常に御熱心なので一もうと一生懸命に力んでゐるのですよ、共同炊事はなかく〱むつかしいと思ひます、しかしだんく〱體驗を積んで行けば出來ないことはないと存じます（寫眞＝一握る手、おにぎりをつくる手、みんな樂しそうにそうなロール・ギャベツが見る〱うちに出來る（宮前町一分區九班）二うだ（南門町五分區五班）

---

# 胸に燦然、御楯徽章

## 徵兵へ……感恩蹶起運動

【高雄電話】皇奉高雄州支部では決戰下、愈々皇奉運動の徹底を期しつつあり、特に徵兵制度實施に際しては、[illegible]の[illegible]を[illegible]ぜんとして七日午前十時から、州會議事堂に於て會の主務者を集めて、徵兵制度の周知、貯蓄を主として[illegible]の[illegible]、[illegible]徵兵制實施に際して打合會を開催したが、來る可き徵兵制施行に備へて、感恩蹶起運動を展開する事になり其の一つに、[illegible]年に於て、青年の[illegible]として、兵の崇高なる義務精神と殉國精神を[illegible]する御楯徽章を胸間につけさせる事にし、又、一方奉化の下に、[illegible]と書いた表札を門口に掲げしめて、一家一門の榮譽を世に宣揚せしめる事となつた

---

### 婦道確立へ合宿訓練

【北港】臺南州北港郡皇奉支會では決戰下婦道確立の急務なるに鑑み郡下子女挺身隊員に日本婦人たるの[illegible]を[illegible]せしむると共に[illegible]勞就業の美風を[illegible]致し以て皇國の良妻賢母たらしむる爲八日より十四日まで一週間北港郡長道場に於て未婚の女子中堅青年六十名を召集し合宿訓練を實施、烏羽支會長以下役職員及家政女學校先生に依り訓話、講義、唱歌、防空訓練、救急療法、禮儀作法、國民禮法等實行[illegible]作業工場見學等の指導を行ふこととなつた

---

# 豐原號獻納に協力

## 二月常會での申合せ

【豐原】皇奉豐原街分會では六日豐原社會館に於て[illegible]長、[illegible]、街各助役及[illegible]の下に二月常會を開催、愛國機獻納其の他決戰下に於ける[illegible]なる實踐事項を協議申合事項として左記の通り決定した

傳達事項

一、陸兵志願者の錬成に協力しませう

申合事項

一、一期米の增産に挺身しませう

二、[illegible]を[illegible]しませう

三、貯蓄の[illegible]に萬全を期しませう

四、防空强化に努めませう

五、戰時[illegible]力の增强と交通[illegible]に協力いたしませう

六、[illegible]は[illegible]の[illegible]

[illegible]米英擊滅に（飛機獻納）獻納に邁んで協力致しませう

---

# 高砂從軍會を一括

## 忠靈塔除幕式へ參列

【高雄電話】ジャングル戰の花形として、その勇名を世界に轟かした高砂從軍會を結成して前線の[illegible]い無事任務を終へて歸還した高砂[illegible]隊員を[illegible]けて居るが、高雄州では[illegible]州の[illegible]各郡に於て[illegible]部の[illegible]を一括したる高雄州[illegible]

高砂從軍會を結成し、二十三日午前十時より州會議事堂に於て、其の結成式を擧行する事となつた、尙此の結成式を終へた州下の從軍會員は二十五日擧行される[illegible]大武山の忠靈塔除幕式に參列する[illegible]なつて居る

---

# 全益金を飛機獻金

## 一日戰死、戰力增强週間

【高雄電話】戰力增强の爲一分一秒でもゆるがせに出來ない[illegible]的決戰に[illegible]し[illegible]人の[illegible]を[illegible]高揚すべく[illegible]高雄市では、今日八日から十四日迄を戰力增强週間と定め飛行機獻納金の醵出を始め左記事項を實施する

一、戰力增强推進の[illegible]期間中單位會議に於て店頭その他適當の場所に[illegible]板を[illegible]し[illegible]を圖る

二、飛行機獻納資金の醵出…紀元の佳節を『商業人一日戰死の日』と定め當日の賣上げ利益金額を醵出する

四、貯蓄の增强…

（へ）決戰下一日戰死の實踐勵行

四、決戰生活の徹底

三、決戰生活の徹底につき「これでよいか」の自己反省をする

五、[illegible]回收

六、店員[illegible]成…

七、店員に對する[illegible]反省の[illegible]市公會堂に於て四日間に[illegible]り錬成會を[illegible]する

---

### 皇奉定例部長會議

【嘉義】皇民奉公會嘉義州支部では七日午後一時から[illegible]室に於て大田支部長により定例部長會議を開き[illegible]小田、生活[illegible]長、[illegible]の各部長、[illegible]桃井、田川、大[illegible]、[illegible]の各參與、[illegible]部長他[illegible]の下に[illegible]其の他時局下の[illegible]實踐事項の打合せをなした

### 情報事務打合

【臺南電話】臺南州では九日午前十時より州會議室に於て市郡[illegible]

---

# 每月一同の必勝祈願

## 通學女生らの申合せ……

【新化】世紀の戰局大東亞戰爭は日一日と苛烈の一途にあり、太平洋の波々鋭き[illegible]に[illegible]比なき死鬪が[illegible]されてゐるの秋『[illegible]ちてし止まむ』の意氣に燃へ雄々しくも[illegible]年[illegible]徒は起上つたが銃後女性も赤血を[illegible]らしてゐる、今般臺南一高女新化通學生一同は協議の結果、今後[illegible]く毎月第一日曜早朝六時を期し神社參拜の日と定め前線將兵の[illegible]と[illegible]を祈へ[illegible]同神前に[illegible]づき皇軍將兵の武運長久必勝祈願を行ふ[illegible]し第一回を一月六日の[illegible]に中止する事なく毎月第一日曜早朝[illegible]新化神社に[illegible]參拜し必勝祈願を[illegible]したが時局認識に[illegible]ある[illegible]と[illegible]されてゐる、因みに新化神社に各學を[illegible]へ[illegible]の[illegible]を[illegible]記名する事にされてゐる

---

# 交通秩序、各地の協力ぶり

### 南臺

【臺南電話】臺南[illegible]交通[illegible]は[illegible]力强化並びに交通秩序[illegible]に率先垂範すべく挺身せんと臺南州下の[illegible]生、自轉車通學生を打つて一丸とする臺南州學徒交通挺身隊の結成並びに發會式、臺南會[illegible]は六日午後二時より臺南一中に於て[illegible]土光總務部長、千葉[illegible]南隊長、[illegible]西岡[illegible]長、大谷警[illegible]官[illegible]、市內各中等學校長並びに通學生千七百餘名出席して擧行國民儀禮後[illegible]長に岡田松[illegible]君（臺南商工）を推し、[illegible]『[illegible]交通秩序[illegible]隊結成の[illegible]』を上[illegible]木[illegible]君（臺南一中）の說明[illegible]あつて[illegible]中村[illegible]（南工）大田久美子（一女）岡本國[illegible]（長中）[illegible]（南二）君等が宣誓決戰下の[illegible]に關する學徒の推進協力に就ての[illegible]の强化並びに交通秩序[illegible]宣誓を[illegible]決戰下の[illegible]に入り[illegible]推進方法として各學校に隊長並びに各班班長を置く[illegible]長を任命、隊長及び班長の[illegible]任方法は[illegible]長に一任、次いで隊長及び班長の決定任命が行はれ本田[illegible]第二郎君（南一中）の宣言文朗讀の後、土光總務部長、千葉[illegible]長の[illegible]が行はれ三時過ぎ閉會、引續き隊長並びに班長會議が行はれ[illegible]岡田[illegible]長より[illegible]挺身隊への挨拶、學徒交通秩序[illegible]隊の任務及び結成に付いての說明が行はれ一列縱行、反對側乘降禁止、デッキの佇立禁止、車內[illegible]の[illegible]、[illegible]三人掛、一[illegible]の[illegible]等の[illegible]下車の各項に付打合を行つたが[illegible]時半閉會した

### 中臺

【臺中】臺中州下通學生大會は五日午前九時より臺中公會堂に於て、州より[illegible]部長、[illegible]、高[illegible]長、[illegible]、鈴木臺中市長外[illegible]名[illegible]、通學生代表二百[illegible]名出席して開催された、[illegible]會を[illegible]して、通學生代表の挨拶があつて臺中州學徒交通挺身隊結成に關する件について[illegible]をなし終つて國民儀禮、役員任命、宣言文朗讀、來賓祝辭を以て午前十時半閉會した

### 嘉義

【嘉義電話】率先交通道德を實踐せんと學徒の總力を結集する嘉義州下通學生大會は七日午後二時から嘉義公會堂で開催、皇奉州支部長代理大谷[illegible]官、[illegible]長、[illegible]長、嘉義高[illegible]等學校長外來賓參列、北部[illegible]長、[illegible]の各學校代表の誓詞朗讀あつて國民儀禮の後「交通秩序挺身隊結成に關する件」を上程、[illegible]出席各學校代表の賛成演說あつて滿場一致これを可決、ついで規約、隊長及び班長の選任方法を詳議決定して隊長に[illegible]生代表[illegible]より隊長始め班長百五十一名を任命、終つて松山[illegible]君（嘉中）が學徒の[illegible]を代表して宣言文の朗讀、大谷[illegible]官、[illegible]下[illegible]長の祝辭あつて午後三時學徒の交通秩序を確立して閉會した

8、持込手荷物制限遵守

1、一列縱行　2、反對側乘降禁止　3、[illegible]　4、デッキ佇立禁止　5、車內[illegible]　6、一脚三人掛　7、[illegible]

を實踐することになつてゐる

[illegible]は[illegible]に協力し、以て[illegible]の[illegible]と共に一般乘客に其の[illegible]を勸說して交通道德の實踐に[illegible]

### 新營

【新營】交通秩序[illegible]の運動は來る十日より十九日までの全島一齊に展開されるが皇奉新營郡支會では同期間中皇奉分會長、[illegible]、[illegible]、鐵道部[illegible]、自動車會社[illegible]、[illegible]等の[illegible]を集め[illegible]の[illegible]を[illegible]

一、交通秩序[illegible]運動の趣旨徹底

1、[illegible]

二、列車[illegible]

三、[illegible]

四、道路における[illegible]

---

### 農業會會長副會長任命

【高雄電話】高雄州下各市街庄農業會は既に設立を完了し鳳山街、小港庄、[illegible]を除く各市街庄は何れも州より設立認可を受けたが之に伴ふ市街庄農業會長副會長の任命も[illegible]市、[illegible]、岡山街、田[illegible]庄は[illegible]に七日附を以て發令され、他の市街庄は五日附を以て夫々任命發令された

[illegible]並びに[illegible]の[illegible]十九件[illegible]並びに[illegible]打合[illegible]を[illegible]げる[illegible]者並に[illegible]州[illegible]長、[illegible]長を招集、州より土光總務部長、[illegible]課長出席して[illegible]打合會を開催、[illegible]取扱ひ、[illegible]の[illegible]の[illegible]並びに[illegible]に關する[illegible]並びに[illegible]取扱ひ

---

# 食糧增產の飛躍へ

## 女子挺身隊逞しく進軍

【岡山】岡山郡では決戰下食糧增産に[illegible]し[illegible]女子の[illegible]を打破[illegible]して[illegible]飛躍[illegible]へ[illegible]を目ざして郡下各庄毎に十六歲以上の[illegible]女子を[illegible]して[illegible]女子挺身隊を組織し去る二月二日午後一時岡山庄を皮切りに[illegible]女子六百五十名を[illegible]に[illegible]して[illegible]長、[illegible]長臨席の下に明れの[illegible]式を擧行されたが[illegible]に[illegible]を[illegible]二月八日午前九時阿蓮庄を同日午後一時二月九日午前九時[illegible]山庄下[illegible]それぞれ結成式を行ふが今後郡下に於ける食糧增産は一大飛躍されるものと期待されてゐる

### 養豚增殖表彰

【埔里】埔里街養豚增殖[illegible]表彰式は五日午前十時半より[illegible]に於て[illegible]郡[illegible]長[illegible]參列の下に[illegible]擧行、[illegible]より左記入賞者に表彰狀を授與[illegible]同十一時二十分終了した

一等林子[illegible]組合、二等[illegible]烏牛[illegible]組合、三等九[illegible]林[illegible]組合

---

### 皇奉中樞尖兵への錬成

【虎尾】臺南州虎尾郡では皇民奉公[illegible]の[illegible]の中核尖兵を養成すべく郡下各街庄の青年團[illegible]、[illegible]等二十名を選び[illegible]より十四日まで虎尾郡[illegible]に於て錬成會を開催するが錬成方法は次の通りである

一、講義　[illegible]郡守、[illegible]課長、川口[illegible]、上野[illegible]

二、[illegible]

三、訓話　川岡、上野[illegible]

[illegible]助手

### 軍援强化婦人世話役さん任命

【臺中電話】軍人援護强化に[illegible]部では本部の方針に基づき市下各分會に軍援婦人世話人を設置すべく各分會で人選中の所この程完了したので市下一齊に任命、[illegible]をなしたが右婦人世話人の[illegible]に依り[illegible]部下における[illegible]援護は一段と强化されるものと今後の活躍が期待されてゐる

### 軍援婦人世話人決定

【高雄】[illegible]高雄[illegible]は決戰下に於ける軍事援護の[illegible]を[illegible]すべく、四日午前十一時[illegible]公會堂に於て[illegible]より左記の通り[illegible]、軍事援護[illegible]人世話人を任命し、同[illegible]の下に[illegible]打合會を[illegible]し[illegible]を[illegible]する所あつて同十二時多[illegible]

△[illegible]いし、[illegible]ヨシエ△新[illegible]△[illegible]ヤ△[illegible]テルヨ△田キクヱ△[illegible]ノヤ△[illegible]

---

### ラジオ

**第一放送**

◇六・〇〇　時報（東京）[illegible]

◇[illegible]

**第二放送**

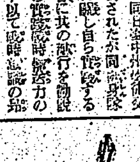
◇七・〇〇　時報

◇七・二〇　大[illegible]

[illegible]

◇九・〇〇　吹奏樂　一、大詔奉戴他

---



# 椰子

(157)　海野十三作　村上松次郎繪

## 目黒博士の容態（四）

四名は、所長のベッドの傍に近づいて、その上に眠れる所長の顏をぐつと覗き込んだ。

すつかりやつれ果てた顏が、そこにあつた。

頰はいよいよ高く、皮膚はかさかさしてゐた。白い頭髮がめつきり拔けて、痛々しかつた。それよりも一同を悲しましめたものは、目黒所長の大きな凹んだ眼窩であつた。それはまるで、髑髏が皮を被つてゐるやうなものであつた。痰の[illegible]が[illegible]のんだやうに重く鳴れあがつた。

しばらく時が經つた。

目黒所長の瞼が、ぴくぴくと痙攣を始めた。そのうちに瞼の間から、涙が湧き出でて、すうつと眼のふちから流れ落ちた。濱野博士は綿でその涙を奇麗に拭ひとつた。

「おお……」

目黒所長は、目を開くと同時に、咽喉の奧からかすれた聲を放つた。

「所長、ご氣分はいかがですな」

と、濱野博士が、瞼を診ながら聲をかけた。

所長は、首を[illegible]して、枕許に立つ一同の方へ顏を向けた。

「……やや、誰がわからなくなつた。あそこまで考へたんだが……」

目黒所長は、返事をした。まるで、夢の中で何かを考へてゐたときに呼び起されでもしたといふ風な言葉だつた。

「頭痛は、まだなほりませぬか」

濱野博士は、[illegible]よく、師の[illegible]

人が、末期になると、丁度このやうな症狀になる。

所長の日頃の言語を[illegible]してゐるやうなあの高い[illegible]はいよいよ[illegible]が落ちていよいよ[illegible]かつた。段々[illegible]が[illegible]するやうに、ひくひく[illegible]てゐる。呼吸が早い。深い[illegible]の中で、大きな眼球が[illegible]を[illegible]くぐるぐると[illegible]いた。

所長が、口を更に大きく[illegible]いて噛みつくやうに空氣を吸つた。口[illegible]がすつかり見えた。黃色い舌[illegible]ぼろぼろに[illegible]けた齒、そしてかさかさに乾いた血の氣のない唇。

誰が見ても、目黒所長の[illegible]命はあといくばくもなさそうに思はれた。

濱野博士は、しづかに博士の傍によつて、脈を診た。それから[illegible]の[illegible]の[illegible]をまくりあげて、アルコールを[illegible]した綿で[illegible]いた。

博士の手には注射器が[illegible]られた。[illegible]黃色の液體が二〇CC、所長の[illegible]に注射された。たるんだ皮膚が、[illegible]いた。

「頭痛か。頭痛は、どうかな。わしの頭痛はもう[illegible]つてしまつたよ。はははは」

井[illegible]と[illegible]とが、びくりと肩をうごかした。所長が[illegible]したことを知つたからである。

[illegible]は、瞬きもせず、所長の顏を見つめてゐる。

井[illegible]は[illegible]をふりかへつた。二人は同時にうなづきあつた。井[illegible]が前に出た。

「所長。井[illegible]です。ご氣分はいかがです」

するとすぐ目黒所長の大きな眼球がぐるつとうごいて、井[illegible]の顏に停つた。

「井[illegible]か。いつの間に[illegible]つてきたのか」

所長が、とんちんかんなことを[illegible]いた。

夕刊
臺灣日日新報

# 皇軍進撃トーンバザール占領
## 敵偵察部隊の虚を衝く

【リスボン七日發同盟】東南亞細亞軍司令部はアラカン戰線の戰況につき七日次の通り發表した
アラカン戰線では五日日本軍の反撃力が增大し、日本軍奇襲部隊は反撃を開始し五日トーン・バザールを占領した、右攻撃につゞいて五日夜まで……、日本軍は六日もトーン・バザール西南で攻撃を續行した

# アキャブ前面英軍殲滅に瀕す
## 敵前線に深刻不安な嵐

【ビルマ○○基地にて特派員發】……インドへ、インドへ……

# 海鷲輸送船團急襲

【南太平洋○○基地八日發同盟】……

# 駐日勃國公使參内

【東京電】駐日ブルガリヤ國公使ヤンコ・ペエフ氏は今般歸國につき八日午前十時三十分宮中に參内……

## 聖旨傳達式

【東京電】……

## 定例閣議

【東京電】八日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催……

# 臺灣軍兵務部長に國方慶三少將

【東京電】陸、海軍(二月八日)今般左の通り發令せられたり
陸軍少將　國方慶三
補臺灣軍兵務部長
陸軍少將　高崎祐政
任陸軍中將
國方少將略歴　香川縣出身……

# アナトリアに又も大地震

【リスボン八日發同盟】アンカラ放送によれば六日アナトリア地方に又も地震が起り……

# 我が制先に敵狼狽
## 反攻と主客立場を轉倒

【東京電】……

# 敵の謀略攻勢挫折

【ビルマ前線基地特派員(同盟)七日發】……

# 陳誠後任に衛代理

# 二島海軍司令官辭職

【リスボン七日發同盟】キャンベル米第一○○海軍司令官……

# 建設的論議に終始
## 齋藤總務長官語る　今期議會の成果

【東京支社特電】……

# 齋藤長官近く歸任
## 十二日伊勢神宮に參拜

【東京支社特電】……

# "國民運動"實行委員の申合せ

【東京電】……

# 科學技術の向上に一層努力
## 東條首相言明

【東京電】……

# 反樞軸軍混亂狀態
## ローマ進撃空しく挫折

【ベルリン七日發同盟】……

# ローマ進撃英軍
## 率直に敗戰確認

【リスボン六日發同盟】……

# 獨軍反撃着々成功
## 五主要戰場の現戰況

【ベルリン六日發同盟】……

# 亞國日獨人の故國連絡停止

【リスボン七日發同盟】ブエノスアイレス來電……

# 赤軍百五十機喪失

【ベルリン七日發同盟】……

# 電氣通信技術者檢定試驗
## 臺北でも施行

【東京電】……

# 供出成績良好

【東京電】……

| 北海道 | 九一 |  |  |  |  |
|---|---|---|---|---|---|
| 東北 | 青森 九五、 | 岩手 九〇、六 | 秋田 九一、 | 山形 九八、四 | 宮城 九五、五 |
| 關東 | 山梨 一〇〇 | 栃木 一〇七 | 群馬 一〇三 | 茨城 八七 | 埼玉 九八 |
| 北陸 | 新潟 八九、三 | 長野 七八、五 | 富山 九三 | 石川 一〇〇 | 福井 八八 |
| 東海 | 岐阜 八九、四 | 三重 六八、三 | 愛知 八〇、四 | 靜岡 八二 |  |
| 近畿 | 滋賀 七八、五 | 京都 八二 | 大阪 八三 | 奈良 九三 | 和歌山 八八、六 |
| 中國 | 鳥取 八二、五 | 岡山 九〇 | 島根 七五 | 山口 八三 |  |
| 四國 | 愛媛 九五、三 | 香川 九五 | 徳島 九三 | 高知 九九 |  |
| 九州 | 福岡 八〇七 | 佐賀 七〇 | 長崎 五五 | 熊本 六〇、五 | 大分 八一 |
| 全國平均 | 八〇 |  |  |  |  |

# 米英・ソ聯を牽制
## 第二戰線結成遷延策す

【チューリッヒ六日發同盟】……

# 東京―伯林
# 「亞歐横斷鐵道」
## 基礎的調査着々進捗す

【北京七日發同盟】大……ニスタン、イラン、イラク等から歐洲に乗り込む線を考へてゐる……

# 米增税案に大削減
## 大統領拒否權を發動か

【リスボン七日發同盟】ワシントン來電……

# 米、石油の協定

【リスボン六日發同盟】ワシントン來電……

# 獨、一千百名を捕虜

【ベルリン七日發同盟】……

# 凄絶なる激戰
## 伊國アポストログオ

【ストックホルム六日發同盟】……

# シカゴ三十六鑄物工場一齊罷業開始

【リスボン七日發同盟】シカゴ……

# 米空母新型艦進水

【リスボン七日發同盟】ワシントン來電……

# 米ア號の代艦進水

【リスボン七日發同盟】ニューヨーク來電……

# ウクライナ外務人民委員任命

【ストックホルム六日發同盟】……

## 人事

▲山田貞丞氏……
▲……

# 搖ぐインドの内情
## 武斷專制の搾取は續く

## インド兵の反英感情激化

【ラングーン八日發同盟】……

## 勞力不足に婦人を强制徴用

## コレラ、マラリア、流感猖獗

## 國防費の膨脹に經濟的危機

酷寒の雪原を征く北邊の勇士達

# 交通道德の昂揚へ
# 『列車奉公班』を組織
## 列車常會で"申合せ"はすぐ實踐

### 十日から一齊に開く

戰時輸送力の增强は一に乘客の交通道德を昂めることに依つて始めて可能となり得る、島民奉公會中央本部では十日から展開される交通秩序協力運動に際し鐵道部と協力の下に本島鐵道旅客の組織的なる「列車奉公班」を組織し列車常會の新運動を行ふ事となつた、國民組織の力の及ばないこの面にも奉公運動の力強い手が伸ばされるがこの列車常會の實施によつて[illegible]、また列車內の清潔を期すことは勿論、その和やかな常會の氣分を以て三人掛とか、座席交替を勸める事も出來る、また普通の奉公班常會と異なる點は列車常會で申し合せた事は直ちに實踐に移し例へば「國語を使ひませう」「老人や白衣の勇士に席を讓りませう」「紙屑が落ちて居るから奇麗にしませう」といふ風に何でもその場で申し合せた事を實踐出來るところに特色があり、その成果は頗る期待されてゐる、運動要綱は左記の通りで本部から直ちに各州廳支部に通牒すると共に列車常會の要綱が決定され、各支部はその擔當區が決定され十日を期して一齊に區劃する運びとなつた

尚本部では組織班と視察班を編成、夫々挺身する事になつてゐる

### 運動要綱

△列車は奉公運動の殘されたる一面にして鐵道部と協力のもとに之を列車奉公班、即常會運動の對象とする事

△列車奉公班運營は戰時の交通訓練、輸送力增强、交通道德昂揚に重點を置く事

△列車常會は交通國民常識の普及を重點とし常に奉公運動の交通面實踐場たるは勿論、奉公精神の徹底及び全島的、普遍的なる運動の實踐、指導、傳達及下情上通の具たりたる部面として之を活用する事

△本運動期間中は特に中央本部は幹部地方支部は左記支部を擔當する事

○本部　基隆—臺南
○臺北州支部　臺北—基隆、臺北—淡水、基隆—蘇澳、三貂嶺—菁桐坑
○新竹州支部　新竹—竹南、新竹—十六份
○臺中州支部　臺中—彰化、二水—外車埕
○臺南州支部　臺南—斗六、臺南—高雄
○高雄州支部　高雄—屏東、高雄—枋寮
○臺東廳支部　臺東—玉里
○花蓮港廳支部　玉里—花蓮港

△列車常會の統司令は各列車奉公會關係者之に當り顧問又は鐵道關係者及び乘客に及ぼすものとす、奉公會役員、鐵道員其他奉公會關係者は常時列車の際必要及依賴に應じ之を受任實踐する心得置くべき事

△各州廳下各支部とも地方の實情に則したる實施方法及日程を定めて乘車し常會司會者は鐵道關係者と豫め打ち合せ置く事、成は臨時的に實施細を指定するも可

△列車奉公班常會開催は列車乘務員による

△運動の實施に當りては常に關係官廳及鐵道部とは密接なる連絡協調すること

△激徒交通挺身隊の行動に對しては特に協力する事

△直接運動關係者には鐵道部に於て特別便宜を計る等、尚皇奉本部より島民各位へ本交通協力運動に對し汽車、バス、船、道路各面に對し各項目の全面的協力と特に列車に關しては左記の點に注意を要望されて居る

1、列車常會司會者班長に對しては協力されたき事
2、列車の持込荷物制限により[illegible]豫め調べ置く事
3、列車內の空箱、紙屑、皮等は自ら降下時迄持參願ふ等成るべく屑類を出さぬ樣にする事
4、列車奉公班長を依賴されたるときはお國の爲進んで受諾實踐されたき事

# 滾る島都市民の赤誠
## 軍司令部・武官府へ獻金の人波

### けふ大詔奉戴日に

決戰第三年二回目の大詔奉戴日八日島都市民は銃後の赤誠として軍司令部、海軍武官府を訪れ兵隊さんに差上げて下さい、兵器を造つて下さい、飛行機をお願ひしますと赤誠の獻金、慰問文を殺到させてゐるが、軍司令部では臺北[illegible]生徒吉川保巳君外五十二名が[illegible]軍馬に使ふ爲に、同校の[illegible]など五百圓を持參、運動は何でも出來ます、お役に立つ事は他の方法で作れます、これで飛行機を造つて下さいと提出すれば萬華信用販賣組合、愛國女子奉公隊は奈良を軍馬に、慰問文を兵隊さんにと差出し、また臺北市建成町の篠田みつさんはお小遣を節約して十圓を獻金、新起町保甲協會から二千百五十七圓五十錢を國防獻金するなど八日正午まで人の波が絶えなかつた

### 京町區會から二萬圓以上
#### 飛行場獻納資金

飛行場建設資金の獻納に就ては頃日來臺北市の各區會に寄々協議を進め既に醵出決定を報告し、或は取纏め中のものもあるが、京町區會では七日區常會を開き右に關し協議の結果獻納資金は區民より二萬圓以上を目標として區內より醵出することに決定、會社、商店其他並に奉公班に呼掛けることになつた

### 擧島必勝へ誓ひ新た
#### ◇…けふ大詔奉戴日…◇

けふ八日は大詔奉戴日、午前七時二十分の皇港奉[illegible]際の「朝禮の時間」には森部本部[illegible]長がラジオを通じて詔書を奉讀し、全島民一齊に必勝祈願を行つたが總督府、軍司令部、高雄警備府、皇奉本部を始め各官公衙、學校、會社、銀行、又島內では夫々詔書奉讀式を擧行、又臺灣神社、護國神社、建功神社を始め各神社には島民の必勝と出征將兵の武運長久を祈願する島民で終日賑はひ、永遠必勝の鍛錬に邁進する島民の決意を示しつつ決戰體制へ挺身する誓ひを新たにした

### 事務簡素のお手本
#### 皇奉本部で專任參事會

島民奉公會中央本部では去る七日から每週月曜日を卜し正午から本部專任參事會を開く事となつた、同參事會には事務總長、部長、次長も加はりお互ひに懸案を持ち寄つて懇談を遂げ、また急を要する事務は同參事會に上程懇談の上直に決定する事としたので從來の如き書類を持ち廻りの上決裁をとる手續が省かれここにも皇奉本部が決戰に即應し事務簡素を斷行したのがうかがはれる、尚は第一回參事會には機能、奉公班を總成し機能運動を一本にして展開する事に方針を決定した

### 日婦基隆支會
#### 國防訓練查閱

【基隆電話】日婦基隆市支會では決戰下婦人の戰時意識の昂揚を圖る爲め十六日から各分會每に國防訓練查閱を行ふことになつた

# 南方共榮圈風物
## ―ところどころ―

### タイの托鉢僧

タイはわが國と共に世界の二大佛敎國であつて總人口の九割五分が佛敎を信奉し、上は國王より一般民に至るまで、一生に一度は必ず佛門に歸依して修業しないと一人前の人間として社會が認めない風習がある、國民は二十歳になれば必ず剃髮して黃衣に身を包み、一時月間僧侶生活をして托鉢して廻る、民衆はこれ等の僧に喜捨（食物を）することをまた生き甲斐の歡喜として悅び、朝の食卓の最上の美味なものをこれらの僧侶にささげる、然る後に食卓につかなければならないのである、であるから、その氣持は尊敬するといふよりも、僧に受け取つて頂くといふ心持でささげるのであつてどんなに貧に窮してゐても決して缺かすことがない、タイの朝のこの一異風景はタイ魂をつくつて行くのであらう

### タイの浮家

タイの異風景の一つに浮家がある、いつたいタイ國はインドのアッサム地方からビルマにかけて、世界的多雨地としてあげられ、○月から○月にかけての雨期には各河川が氾濫し、四圍に汎濫し、住民はこれが爲に住民の苦勞は並々でなかつた、その爲に浮家によつてその水害をのがれやうとした

この家は竹で組んだ筏の上に建築したもので、移動性水上家屋であるため屋根は家を筏に釘で釣りつけてある、全部チーク材で出來て居り、屋根は幾層に分れてゐる、中產階級の店舖などになると巾二メートル長さ十米ほどの箱型ボートを幾つも並べて、その上に床を張り建築してゐるやうな大きなものもある、日本の指導によつて河川の治水工事の進むにつれて、この異風景も次第に減るであらう

### シュエタゴンの佛塔

ビルマはタイに次ぐ世界の佛敎國で、總人口の八割が佛敎信者である、寺院の高さも僧侶には一歩を讓る程である、到る所に先の尖つた高い佛塔が多いが中でもラングーン市のシュエタゴンは全國第一で巨大無比、金色燦然と四邊を壓してゐる。ラングーン郊外の丘陵上天を摩して一千六十餘尺、その基底は長さ九百尺、幅六百八十五尺の大建築で塔の中部より上は金箔と金の延板で張り詰められてゐる、塔の前の入口で履物を下ると、何人も履物を脫がねばならない、かつて英國の皇族がここに來た時やはり靴を脫つたといふ、爪先上りに大理石の階段を登ると、兩側に花や線香を賣る店が並び、飮食店が軒を並べてゐる、佛陀に供へる美麗な裝飾なものがある

### ジャカルタ市

ジャワ、西部の北海岸に面してゐて、蘭印時代首府であつた東印度第一の近代都市である、今より約三百年前オランダの東印度會社はここを根據として進められ、德川幕府の頃ここよりわが國へ貿易をしてきた「バタビヤ」とはバタープつまりオランダ人のゐる所の意であるので、大東亞戰爭後原住民の要望で、ジャカルタと昔に復したのである

「萬民ヲシテ其ノ所ヲ得セシメ」ル

大御心はここにも叫ばれて感激に打たれる

市內は三區に分れ、わが日本人街の若松したといふ西洋商館區と政廳および官衙の中央ジャカルタと、山の手の高級住宅地であるメエステル、コルネリスより成つてゐる

ジャガタラ衆はここを原住とし、わが國になつかしい名前が殘りその地を身近に感じる

### ジャワの田園風景

ジャワはわが國と同じく火山國で所々に日本で見られない富士型の山容を見かける、○○メートルから○○メートル、今も噴煙をあげてゐる活火山やまた死火山が二十餘ある、それらが遠く裾をひいて田野となり稻田の展く所は全く日本の田園風景そつくりで、細い田圃路がうねうねと村へ伸びて、牛車がからころと通る、農民は[illegible]

### ジャワの米作

米はアジヤのものである、ジャワの稻田はわが國のと同等若しくはそれ以上で[illegible]かつて內地の夏を訪れたジャワの親善使節團が口を揃へて「日本に來て私達はジャワにゐる樣だ」と言つてゐたが、以て彼地を想像するに足るではないか

[illegible]苗を作り、これを本田に植えつけて收穫を待つ、耕作の技術的部面には品種の改良を要する部もあるが大きい相異はない、稻穗はその中に熟して黃金の波を打ち寄せるけれども、風土に惠まれてゐる熱帶で、稻の葉は仲々黃色に變らない、住民はその收穫も見はからつて收穫に移るが、禾穗の下部を刈り取るのでなく、穗入りに多少の遲速があるので、早く完熟したものから順次に穗首から摘み切つて家に運ぶ、籾を足で踏みまたは臼で搗いて精米する、日本から行つて田園に從した者はそのまま驚嘆する

### ボゴール植物園

世界三大植物園の一でオランダ三百年の統治はここに生きた、ジャワのよい物を殘してゐる、ジャカルタより汽車で約一時間半で達するから、ジャワに足を踏む者は一度は訪れるのがよい、風光明媚な山地であるから保養地としても廣く知られてゐる、この植物園が世界一の名を汚さないのは規模の大なることと熱帶植物の蒐集が一萬種にも達するのみならず、廣大な面積を擁して分類式栽培法を採用し、各種植物は一目瞭然研究の便を與へてゐる、且つ園內が美しく整へられて一大庭園をなしてゐる點等にある

特筆すべきは、研究所、標本室、博物館、圖書館が完備してゐて、ここでの學術研究が東亞の學術界に甚大な貢獻をしてきたことである

### バリ島

ジャワ東方約三時間の航程の間にある小島がバリ島である、グヌン・アグンの秀峰やバトール湖等は大小の淸流と相俟つて山紫水明の地上の天地である、平和な夢の島である、この島のみは近代文明に只一つ取殘されて、住民獨自の原始文化を咲かせてゐる

腰に紅や黃色に美しく彩られたサロンを巻き、乳房をあらはして水汲む若き乙女達の艶かな姿にも、頭に物を載せて運ぶ老婆の原始的な姿にも滿足と平和な影が見えてゐる、バリ島、女人王國で、男子が日陰に日を暮してゐるのに女子は田畑に出て汗を流し、また農作物を頭にのせて町へ賣り步いてゐる、島獨の舞踊は、舞踊歌劇で有名である

宗敎は全島ヒンヅー敎であるのもまた他島と異つてゐる、東印度は回敎の地域であるのにここだけはヒンヅー敎なのである、村には必ず寺院があり、死者は一時藁いて地中に保存し、時の來るのを待つて盛大な合同祭を行ふ、火葬には悲哀を知らぬげに死を喜ぶ、それは人の死は生と共に自然のめぐり合はせで悲しみではないといふ深い信仰を持つてゐるからである

### フィリッピン群島

十六世紀の初めから約三百七十餘年間スペイン領有、米西戰爭により米國領として五十年、このたび皇軍の鬪爭するところとなつて、ここに華やかにも獨立の榮光は輝やいた、總面積は日本內地の八割、人口は一千六百萬、大小七千三十三の島嶼よりなり、住民の言語も八十餘種、また四千餘に上り、言語は多數部落であつて、宗敎はプロテスタントが八割、他は回敎と偶像敎である、四千餘の部族中でタガログ、ビサヤ、イロカノなどは文化も高く人口も多く比較的多い部族である

### 共榮圈短信

#### 相撲に張切る海員養成所

【マカッサル同盟】マカッサル海員養成所は昨秋海軍民政府並に船舶運營會の援助で新發足し現在普通部、高等部を合して○○名の原住民生徒を收容してゐるが、來る二月十一日の紀元節には日本の國技相撲によつて原住民靑年の潑剌たる意氣を示さうと相撲大會を開催、日頃の練習の成果を示すこととなつた、なほ同養成所創立一周年記念日の三月五日には大運動會を開催する豫定である

#### 緬滿靑少年激勵文交換

【新京同盟】ビルマのドバマ・シンエタ氏、國家奉仕隊ビルマ派遣生等の各代表からこのほど滿洲國靑少年宛の激勵文が協和會を通じて屆けられたが、さきに新京靑少年の名をもつて激勵文をビルマへ送つた協和靑少年團ではこれに應へてさらに大東亞共同宣言完遂ビルマ國靑少年激勵作文の懸賞作文を募ることなりこのほど激勵文懸賞式が協和會中央本部で行はれた

#### ナツナ島沖に新漁場

【クチン同盟】昨年六月以來ナツナ島方面で漁撈試驗中だつた北ボルネオ○○會社では先月から卷網漁の漁法を採用したところ素晴しい好成績をあげ○日クチンに入港した○○丸は鰺を主とする鮮魚の幸無慮七千斤を獲した、從來ボルネオ近海の漁撈は[illegible]見込ないものとされ、殊に[illegible]漁區遠く離れ[illegible]すれば鮮度が落ちると憂慮されてゐたが、○○會社が今回兩手にも拘らずナツナ島方面で新漁場を探索したことはわが南方漁業の新生面を開いたものとして今後の活躍は期待されてゐる

#### 初の地方病院長會議

【マカッサル同盟】原住民衞生施設の擴充並に醫療の萬全を期する現地當局は去る二十、二十一の兩日パレパレにおいて初の地方病院長會議を開催、セレベス、マジエネ、パンカジエネ並にパレパレ病院長等が出席、現地衞生當局指導者との間に醫療衞生施設の擴充に關つて討議、多大の成果を擧げたが更に逐次各地區において各病院長を集めて同樣會議を開催する

#### 現地徵兵豫備
#### 檢查好成績

【マニラ同盟】本年度から比島で施行される在留邦人現地徵兵檢查の豫備檢查は廿日東北六縣本籍者の檢查を皮切りに卅日までの十一日間に亙りマニラ市中部ルソン日本人會事務所で施行される、壯丁○○名は殆ど甲種といふ南方建設戰士にふさはしい好成績、今こそ多年現地で鍛えた知識を生かして內地の壯丁に劣らず御奉公が出來ると勇躍してゐる、なほ南部ルソン、北部ルソン、ビサヤ、ミンダナオ各地區の豫備檢查も今月中に全部終了する豫定である

#### 原住民に特別
#### 勤勞章授與

【ハノイ同盟】ドクー鑛業は二十一日原住民從業者及び住宅部門優秀者二百十一名に對し特別勤勞章を授與したが、これは佛印の經濟自給自足確立を目標とする工業の振興獎勵の一助とするとともに佛印、安南經濟の一端として注目される

#### 日本から
#### 種馬到着

【ラングーン同盟】ビルマ政府は昨年十一月ビルマの馬匹資源確保のため馬匹に關する八ケ年計畫を決定、これがため日本より優良種馬を移植しビルマ馬の品種改良と增產を行ふこととなつたが、廿二日右計畫に基き日本より送られた最初の種馬○○頭が長途無事シャン州某地に到着したので直ちに全國の種馬場に配屬される筈である

#### 帆船建造を
#### 積極的促進

【マカッサル同盟】南方諸地域間物資輸送の圓滑化を目ざすセレベス海軍民政府では重要物資の輸送に當る一方各地に造船組合本部を設け帆船の建造、荷役の能率增進などに努め既に着々效果をあげつつあるが、更に十九年度においては物資輸送の根源をなす造船能力の飛躍的强化を圖るため造船業者に對する[illegible]的措置に當ることとなつた、從來帆船造船業者は大型帆船の建造を企てをり、これら建造者は[illegible]船の建造に當り、木材の供給から帆布の入手までを一切自己の手で行ひ、且つ使用資材も全て揃つて開始時で、資金の調達出來るまで建造を中止するといふ狀態を是正せしめる方法として

一、資金の貸付
二、資材の入手斡旋
三、造船資材の配給確保
四、帆布の大量入手

に積極的に乘り出し、極力帆船建造の中絶を防止、十八年度建造○○トンを十九年度には一躍二倍の○○トンに飛躍する方針である

日本文化宣傳巡回自動車　サイゴン大使府宣傳部

全佛印民衆に日本語の普及●日本文化の紹介を目的に自動車による映畫●寫眞●宣傳ビラ等で佛印各地を巡回して宣傳を行つてゐるが結果は非常に好評で行先先で民衆の人氣を得てゐる【寫眞（上）は宣傳ビラに群がる民衆（下）日本文化宣傳自動車に見入る安南民衆】＝陸軍報道部提供＝

# 賴母し滅敵の意氣烈々
## 島都で第二回海軍特別志願兵檢査

醇乎たる皇國の男子こそは水漬く屍となつて君國に殉じるものと馳せ參じた海の男士を選ぶ第二回海軍特別志願兵檢査（北部管內）が八日午前八時より臺北市公會堂に於て檢査官として海軍志願兵檢査所長杉本大佐、鈴木副官、府海軍武官府松下部長、伊藤[illegible]、有川兵曹長、林主計兵曹長、[illegible]等の係官臨席の下に嚴肅に執り行はれた、この日集ひ者○○名、何れも州下の選考試驗に合格した者許りとて體格强健な若者ばかり、最後の難關たる本檢査に臨んでの張り切り方は物凄いばかり、身長一、七二糎、體重六四・五瓩、胸圍八七・〇糎と云ふ賴もしいものもあり、思はず檢査官をも微笑ませた、かくて檢査は順を追つて進み一時終了した、杉本大佐は次の如く感想を語る

いや、併し未だ中には揭示したのにも不拘、登錄料を忘れたり、草履の者があつたりするのは遺憾である、體格の方では肺浸潤の少いのが年少者に比較的多い、十六、七歳の者に二十歳以上の體力を望むのは無理であるが、相當優秀な者は十六、七歳でも立派に二十歳の者の體力を有し、その他州の檢査で通過した者で不合格者は少くないが規格にやつと合ふ者の多いのは心すべきだ、海軍では規格以上の者を望んでゐる事を忘れてはならない【寫眞は檢査風景】

### 血書で熱意披瀝
#### 盡忠高砂靑年海軍志願

【新竹電話】願ひは唯一つ一日も早く海軍志願兵となつてあの靑海原で米英を擊滅することだ、第一回試驗には惜しくも體位不足の爲不合格となつたのが殘念でたまらず「今年こそは是非採用して下さい」と淚乍ら奉公の血書を去る六日の新竹州下某部出身者に對する府の海軍志願兵詮衡試驗の際杉本所長に提出、居並ぶ人々の胸をうつてゐる、その高砂靑年は新竹州○○郡高砂族の○○社出身の山下[illegible]君（二〇）で昨年の第一回試驗には體位不足の爲惜しくも不合格だつたが此の度の詮衡試驗には是が非でも採用されたいと五日より二枚の半紙に「誓ひ奉りて採用を願ひ上げます」とその立派な血書を認めて當日所長に提出したもので、ここにも新竹州高砂靑年の意氣を示して所長以下人々を感激させた

### 征くぞ"黑潮"
#### 煙草もご奉公

南支及南洋市場に於ける本島煙草への期待は頗る大なるものがあるに鑑み專賣局では凡ゆる障碍を排し昨年に引續き本年も相當數量の『黑』を供給すると共に專門家を現地に派遣し南方に於ける需給狀況と嗜好その他につき詳細なる調査を遂げ先般來積極的に進出の計畫を固て着々その具體化を進めてゐたが愈々新製品『黑潮』を供給することになつた、右の『黑潮』は本島の特殊風土と多年の耕作技術を以て改良に改良を加へた黃色種に新しき創意と工夫による香喫味を添加した製品であり、その包裝も南方に適した[illegible]意匠と爽快なる色調を以てし定價は十本入四十錢である、此の黑潮が皇軍の戰果を逐ひて南方各地に進出し、臺灣煙草の名を響かすのも近き將來と期待されてゐる、尙專賣局では來る十一日の紀元節を卜して先づ島內に於て發賣する筈で品質價格の點よりして喫煙者に歡迎されて一部煙草界の寵兒として歡迎されるものと期待される

### 紀元の佳節を卜し
# 全島優良青年團表彰
## 優良靑年團長懇談會も開く

十一日の紀元の佳節を卜し長谷川總督は全島優良靑年團七十五團を表彰する事となり同日午前十時から府の講堂で優良團、團員の表彰式を盛大に擧行することとなつたが、臺灣靑少年團本部ではこれを機會に同十一時から本部會議室で優良靑年團長懇談會を開催、皇民奉公運動に對する靑年團の活動狀況、訓練上の重點及び靑少年團本部に對する希望等について懇談を行ふ、また午後二時から同所で靑年團事務打合會を開催する、打合事項左の通り

一、昭和十九年度靑少年團本部事業計畫
二、同靑少年團事業計畫
三、同奉讚會事業計畫
四、靑年俱樂部中央部事業計畫

### 共勵會賞一等八百圓

臺北州畜牛產共勵會は州下畜牛並に農業上人的勞力不足に伴ひ畜力の需要に鑑みこれが擴充を期するために設立されたもので、事業は市郡畜牛共進會で本年一月一日より十二月末日までの一箇年の間に競進するものであり、賞金は郡畜抗の場合は一等八百圓、二等五百圓、三等三百圓、四等五十圓、五等三十圓、市郡畜抗の場合は一等一千圓、二等三百圓、三等百圓の賞品が授與される、尙會長は坂口知事が、梶本產業部長が副會長に、水尾畜水產課長が理事に就任する外州、市及び郡畜產の役員がこれに當つてゐる

# 畜牛增殖八千餘頭
## 臺北州畜產會で二年計畫

決戰下畜牛は畜力供給源として、また乳肉の源として缺くべからざるものであるが臺北州下では最近この畜牛が逐年減少の一途を辿りつつある現狀にあり最近では一頭で實に耕地負擔面積が三・七甲と云ふ過重面積を負擔してゐる現狀にあるので、臺北州畜產會では速やかにこれを解決、畜力の充足と乳肉資源の確保を圖るため昭和十九年度より二箇年計畫を樹立し、この畜牛增殖計畫を促進するため必要數畜牛用役約三萬頭に達するまで邁進する事になつた、即ちこの實施方法としては技術員の充實、種牡牛の整備、種牡牛の管理手當の支給、產牛獎勵、[illegible]產價の價上げ、畜牛飼養共進會の開催、產牛品評會の開催、民有牡牛の種用、種付料の交付、畜牛使用地指導、畜牛使用調査の實施等の十四項目があげられ十九年度より二ケ年にわたりこれらの方法が逐次實施される譯であるが、就中一番重要な點は種付の普及徹底であつて、繁殖可能牛に對しては積極的に種付を行はせるため飼育期間を設けて種付勵行をする外に早期發見に努め受胎率に生產の增進を圖るため定期的に一定の場所に牝牛を集合せしめ種付及び妊娠の有無を檢査し未受胎のものには種付を徹底的に實施するのである、かくして二ケ年間に水牛を三萬頭にするため七千九百餘頭を、また黃牛を一千五百頭にするため約五百頭の增產目標をあげて目的達成へ邁進する事となつた

# 衣生活を徹底簡素化
# 衣料切符を改正

## 決戰衣生活へ再出發

情報局發表（二月七日午後三時）今般昭和十九年度に於ける纖維製品の供給確保に關する措置要綱が決定された、同要綱は次の通り

**第一方針**　戰局の推移に伴ふ軍需の增大並に纖維事情に鑑み昭和十九年度における纖維製品の供給に就ては軍需その他戰力增强に必要なる需要の充足を圖り戰爭の遂行に遺憾なからしめ國民衣料に就ては衣料の新調を極力抑制し補修などによる手持衣料品の高度活用及び衣生活の徹底的簡素化を促進すると共に決戰下民必需衣料品の供給の確保を圖るものとす

**第二、要領**

一、昭和十九年度において生產すべき纖維製品は軍需品及び重要生產資材、重要輸出資材等戰力の增强に寄與すべきもののほか國民生活用品に就てはその用途に鑑みこれが需要の充足に努むること
イ、勞務者用品　ロ、衣料補修用品　ハ、乳幼兒及び嬰兒用品　ニ、その他保健衞生用品　ホ、特に消耗度高き必需衣料品
二、昭和十九年度における纖維製品の計畫生產を確保するため所要原料、資材、勞務及び電力の供給輸送上の取扱等に關し特段の考慮をなすこと
三、昭和十九年度における國民必需衣料品供給量の激減に對しこれが配給の圓滑、適正を期し且つ公定價格の維持を圖るため要すれば末端配給機構の整備につき適當措置すること
四、昭和十九年度衣料切符は左の要項によりこれを交付すること
（一）衣料切符一枚の點數は都市農村の區別を廢し左の通りとすること
イ、普通衣料切符「A」數へ年三十歳以上のものに交付するもの四十點「B」數へ年三十歳未滿のものに交付するもの五十點
ロ、特別衣料切符　五十點
（二）制限小切符　昭和十九年度に於ける供給可能量に鑑み左の品種數量を限度とする制限小切符を附するほか從來通り品種數量を定めざる制限外小切符を附する事
イ、タオル又は手拭一本、一枚
ロ、足袋又は靴下一足、二枚
ハ、綿糸五匁二枚、二匁一枚、一匁三枚
ニ、妊產婦及び嬰兒に就ては右のほか特に保健上の必需品を確保するため左の制限小切符を附すること
イ、ネル一・三ヤール一枚
ロ、晒布十尺一枚
（三）有效期限
イ、昭和十九年四月一日より有效とし有效期間は從來通り一ケ年とすること
（四）交付時期　昭和十九年四月とすること
（五）特別調整用衣料切符の交付　點數の削減に伴ひ交付せられた衣料切符を以てしては眞に必要なる衣料品の調達を期待し難き場合において特別の事情ある場合においてはこれが調整を必要とするときは衣生活の實情に即應して一定限度の特別衣料切符を交付するものとすること
（六）補修用布の購入を容易にするため織物類の切賣りの場合一定限度以外のものに就ては現行點數を適當に引下げること

# 衣料點數は年齡別に
## 補修用布・縫絲には親心

### 內地

【東京電話】衣生活にいよいよ革新の時が來る、政府では「昭和十九年度に於ける纖維製品の供給確保に關する措置要綱」を決定即時發表、生產、配給面の運用方策を明確にすると共に、消費部面においても明年度の衣料切符制度の變更を明かにした、新しい決戰衣生活の道標―明日と言はず今日から古い衣を脫ぎ捨てて戰ひ拔く新生活に邁進しやう、點數四十點と言へば背廣一着、襦袢一枚すら買へない、そんなにわが國の纖維資源は窮乏してゐるのかと誰しも考へるだらうがそうではない、纖維資源は決して窮乏したのではなく他の重要資材を獲得するためには擲げて軍需その他戰力增强に振り向けると共に一寸古くなれば直ぐに新しいものと取替へてしまつて徒らに衣料品を死藏させてしまつてゐた無駄な國民衣生活を根本から改めて直ちに更させやうといふのが狙ひである、節約と工夫と自覺による退藏品、手持品の全面的活用、これが狙ひであり新規品のための新切符では從來のやうに都市、郡村の區別はなく數へ年三十歳以上四十點、未滿五十點の年齡部だけに分類された、年六足だつた足袋、靴下が僅二足に、二本だつた手拭ひ、タオルが一本、十八歳以上の女子と七十歳以上の男が買ふことの出來たネルが今度は妊產婦と嬰兒だけとなり制限小切符の所要點數十二點を差引くと僅か四十點のもので二十八、五十點のもので三十八點しか殘らない勘定になる、しかし手持品の活用に努める者には從來よりも增へ、これまで一人十匁だつた綿糸が五匁二枚、二匁一枚、一匁三枚の制限小切符がついて十五匁となり、補修用布についても小物屋で反物の切り賣りが容易に出來るやうになり、點數も一尺「八、三」點取られたのが近く點數引下げられることになつた、又纖維製品、要所時に交付される制限切符は從前通り指定となつてゐる、以下新切符の要點を山口商工省纖維局長に聞く

問　新切符の有效期間は
答　四月一日から昭和二十年三月三十一日まで一ケ年、三月は從來の切符を活用して戴きたい

問　從來の切符は新切符と併用して使へるか
答　舊切符は最初の規定通り明年一月末日まで有效だ

問　今年丁度三十歳のものは四十點か、それとも五十點貰へるのか
答　五十點は三十歳未滿のものに交付するから數へ年三十歳なれば四十點の方になる

問　制限小切符の品で未だに手に入らぬものがあるがこれらは確保されるのか
答　綿糸等は現在周和配給を行つてゐるが好成績なので明年度には全面的にこの方法による配給を考へてゐる、制限小切符によらない製品も絶對確保する方針だが制限小切符のものは[illegible]ことになつてゐる、特に勞務者の作業衣、手袋、地下足袋、肌着等勞務者用品、衣料補修用品、ネル、晒等の乳幼兒及び嬰兒用品並にその他の保健衞生用品等特に消耗度の高い必需衣料品へは學生服や少年中學生服等[illegible]足らぬことのないやう努力する

問　纖維はどんなものが出るのか
答　綿が主で人絹、スフ人絹、綿スフ混紡等が出されるだらう

問　衣料の製品中に小賣店に切り賣りさせるとあるが一反は買へなくなるのか
答　そうではない、反物はこれまで通り賣らせるが一尺でも買へるといふ意味だ

問　特別切符について何か相異點は
答　特別切符はこれまで婚約が整つた時に四枚、出征、火災に遭つた時に一枚乃至五枚特配してゐたがこの外特別の事情ある場合には交付することとした、具體的にはまだ申上げられないが色んな場合に特別切符が出せるやう準備してゐる

### "一國一語"奉壯
#### 本部定例總務會

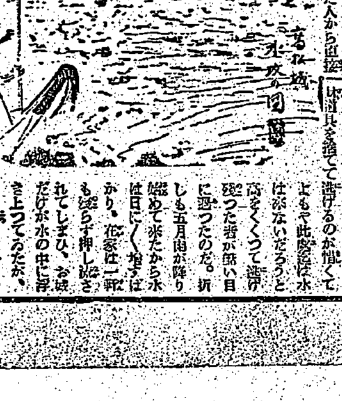
臺灣奉公壯年團本部定例總務會は二月七日午後三時より本部會議室に於て、加藤、桝山、濱邊、[illegible]、宇野、鎭谷各部長、東谷顧問から[illegible]、永井臨席の下に開催され、先づ永井總務長より今回發刊に際した運動要員の[illegible]の說明に據り、二月十三日全國一齊を區切りに各部署へ市で展開される運動要員會議の認要事項を協議した後、島民の國語常用の徹底を期する運動に汽車內に揭げる「心は一つ國語も一つ」や「一國一語」「どうぞ、國語で」「國語で話しませう」等のポスターを製作、近く鐵道部當局と連絡する事に決定、その他壯團の奮起活化に開き協議し五時散會した

# 倭水軍
(73)　村松梢風作　中一彌畫

### 港の花（四）

松九郎の連中は信の國の庇へ陣取つて呑み始めた。此處は諸國の船乘が集まつて來る土地だから、かういふ飮み屋の客と客の間にもいろんな話題の花が咲いて、思はぬ諸國の噂を聞くことも少なくないが、今もつぱら世間の耳目を聳動させてゐる大きな出來事と云へば、備中高松城の水攻めの合戰であるから、今夜も其の話で賑はつてゐる。わざわざ高松迄出掛けて水攻めの實況を目擊して來た人から直接聞いたといふ男が、得々として語るところによると、

「高松城は、平城だが、土地の低いのが玉に瑕さネ。寄せ手の羽柴筑前守といふ大將は古今の智謀者だから、力攻めでは此の城は拔けないと、水攻めといふ軍略を考へ甲部川を塞止めて高松の南から西へかけて長さ七十五町の堤を築いた。此の中へ大小七つの川が落ち込んで來るんだから其の水勢は大したものだ。土俵なんぞは幾ら積んでも流されてしまふ。大きな立ち木を何本も伐り倒して夜も晝も共投げ込んだが矢つ張り駄目だ。そこで今度は川下から大きな船を何艘も引き上げて來て、船に石を積んでは濠に沈め、其の上から蛇籠を伏せたり土俵を積み積みして漸う堰を止めたといふんだが此の堤の數は十二間、高さは三間あつて、何んと是れに要した土俵は七百五十九萬六千七百五十俵と云ふから驚いたものだらう」



「お前さんよくそんな話を聽き込んだものだネ」

「見る〜うちに水で溢れたのだ。三里の間といふものは一面の海に化つてしまつた。城下は勿論近在の百姓の家も皆水の中に浮き上つて、人間は二階へ登つても間に合はず、屋根の上に登つて助けて呉れ、助けて呉れと泣き叫んで居る始末だ」

「ヤレ〜可哀さうに、早く逃げればよいものを」

「そこが人間は慾の塊だから、家財道具を捨てて逃げるのが惜しくてよもや此處迄は水は來ないだらうと高をくくつて逃げ遲つた者が酷い目に遭つたのだ。折しも五月雨が降り續いて來たから水は日に〜增すばかり。在家は一軒も殘らず押し流されてしまひ、お城だけが水の中に浮き上つてゐるが、此の頃ではお城の中まで洪水になつて侍衆も足輕も屋根に登つたり、立木へ竹で簀の子を掛けたりして暮してゐるとの話、イヤハヤ古今未曾有とは此の事だらう」

「それぢや今に城ぐるみお陀佛だ、どうせ負け戰と定つてゐるのに、高松の大將は何故早く降參しないのだらう」

「そこが武士の意地だ。淸水長左衞門宗治といふ大將は中國一の豪傑だから、水攻めぐらゐで降參するものか」

「高松がそれ程非道い目に逢つてゐるのに、毛利方ではどうして見殺しにしておくのだ」

「毛利家でも、輝元公が總大將で吉川、小早川の兩家が軍を繰出して居るんだが、羽柴筑前守の方で要害といふ要害を其の押へに廻してあるから毛利方でも手が出せず見す見す高松城が沈むのを見てゐるのだ」

「一體、毛利と織田方と戰はどつちが勝つだらうか」

「さあ、それは判らん」